

平成26年度 笛吹市予算案の概要

《予算編成に対する基本的な考え方》

《平成26年度における重点施策》

《予算一覧・予算総括表》

《地方債・基金》

《予算の主要な事業》



笛吹市

《平成26年度予算案の概要》

| | |
|--------------------------|--------|
| 1. 予算編成に対する基本的な考え方 | ・・・ 1 |
| 2. 平成26年度における重点施策 | ・・・ 2 |
| 3. 一般会計・特別会計・企業会計 予算一覧 | ・・・ 4 |
| 4. 一般会計 | ・・・ 5 |
| 款別予算総括表・予算構成・性質別経費の状況と内訳 | |
| 5. 特別会計 | ・・・ 13 |
| 国民健康保険特別会計 款別予算総括表 | |
| 介護保険特別会計 款別予算総括表 | |
| 介護サービス特別会計 款別予算総括表 | |
| 後期高齢者医療特別会計 款別予算総括表 | |
| 公共下水道特別会計 款別予算総括表 | |
| 農業集落排水特別会計 款別予算総括表 | |
| 簡易水道特別会計 款別予算総括表 | |
| 6. 企業会計 | ・・・ 21 |
| 水道事業会計 予算総括表 | |
| 春日居地区温泉給湯事業会計 予算総括表 | |
| 7. 地方債・基金 | ・・・ 25 |
| 8. 予算の主要な事業 | ・・・ 29 |
| 9. 部局別主要事業一覧 | ・・・ 59 |

1. 平成26年度予算編成に対する基本的な考え方

平成25年11月14日

(経済の状況と国の動向)

内閣府が公表した10月の月例経済報告では、景気は緩やかに回復しつつある。先行きについては、輸出が持ち直し、各種政策の効果が発現するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続き、景気回復の動きが確かなものとなることが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。

このような状況下のなか、政府は大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けて全力で取り組み、「経済財政運営と改革の基本方針」に基づき経済財政運営を進めるとともに、「日本再興戦略」の実行を加速化し、強化している。

また10月1日、安倍首相は来年度4月に消費税率を8%に引き上げることを決断した。首相は、「経済再生と財政健全化を同時に達成するほかに道はない。」と国民に増税への理解を求めたところであるが、消費税増税が今後、地域経済にどのように作用し、とりわけ企業収益や雇用環境、個人所得等どのような影響をもたらすのか、計り知れないところである。

一方、国の平成26年度の地方財政対策としては、総務省の概算要求案において、「経済財政運営と改革の基本方針」及び「中期財政計画」を踏まえ、地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額について平成25年度の水準を下回らないよう同水準を確保している。しかし、財務相の諮問機関である財政制度等審議会は、リーマン・ショック後の景気対策として地方交付税に上乗せしている「別枠加算」の廃止を求める方針を示している。このように、国の地方財政における対応は極めて不確定要素が多く、今後も注意深く見守っていかねばならない。

(笛吹市の財政状況と今後の財政見通し)

笛吹市の平成24年度一般会計決算は、実質単年度収支が3年連続で黒字を計上することができた。また、財政調整基金及び特定目的基金へ3億4千万円の積み立てを行ない、一般会計に係る基金総額は157億円となり、合併後から着実に基金保有額を増加させてきたところである。

しかし、歳入の根幹である市税においては2年連続の減少となった。減少の理由としては、市民税においては、地域経済における景気の本格的回復には至っていないことによる伸び悩みが続いていること、また、固定資産税においては資産評価額見直しにより、前年度比2億5千万円の減少となっていることが挙げられる。市税は25年度においても、予算額が前年度決算額を下回っており、リーマン・ショック以前の市税水準には遠く及ばない状況となっている。

一方、歳出面においては、高齢化社会の進展に伴う社会保障費に関わる経費の増加が今後も見込まれることや、臨時財政対策債及び合併特例債の借入れ額の増加による公債費の増加、境川町地内に建設するゴミの中間処理施設並びに最終処分場の建設負担金の増加、さらに老朽化が進む各種公共施設の改修・修繕など取り組むべき行政課題は山積している。

以前から周知のとおり、合併特例期間が終了する平成27年度からは普通交付税が漸減することとなっている。一本算定化される平成32年度には30億円前後が減少すると見込まれている。最近、国においては合併団体における交付税算定方法の見直しについて検討をはじめたところではあるが、今後、本市の財政運営は更に厳しいものになると予測しているところである。

(当初予算編成にあたって)

平成26年度は、本市は誕生から10年という節目の年を迎えるところである。この間、すべての市民が豊かで、健やかで、生き生きと生活できる新市建設をめざし、平成20年度には第1次総合計画を策定し、「みんなで奏でる、にぎわい、やすらぎ、きらめきのハーモニー」を将来像として掲げ、まちづくりを進めてきたところである。

今後、本市は更なる一体性の確立を図るとともに均衡ある発展を遂げていかなければならない。そのためには、本年度策定した総合計画の後期基本計画に則り、25の施策を着実かつ確実に実行し、将来像実現に向けて邁進していかなければならないところである。

このため、平成26年度当初予算編成においては、前年度に引き続き10億円を超える基金の取り崩しを予定しているところであるが、さらに必要な事業を推進していくには、今まで以上に自主財源確保を念頭に置きつつ、創意工夫を行い、特定財源の活用積極的に努めるとともに、歳出においては、さらに「選択と集中」を徹底し、必要不可欠とされる事業については予算の重点配分を行なっていくものとする。

また、平成26年度においても総合計画の後期基本計画に掲げる25施策を着実に推進するため、引き続き「施策別枠配分方式」を採用するものとし、施策別に財源を配分したなかで、予算編成を行なうものとする。

2. 平成26年度における重点施策

笛吹市で取り組んでいる全ての事務事業について、「事務事業マネジメントシート」を用い画一的に評価し、検証を行いました。続いて、その各事業が「第一次笛吹市総合計画」後期基本計画に定めた25施策にどのように結び付き、どのような効果をもたらしたのかを「施策マネジメントシート」で検証し、総括的な評価を実施しました。そのうえで26年度に向けて“施策の優先度が高く、かつ成果を向上”させるために、特に重点的に取り組む必要がある施策を重点施策に設定しました。

◎平成26年度は、後期基本計画に掲げる25施策のうち以下の5施策を重点施策とします。

■ § 3. 機能的で魅力ある市街地づくり

この施策は、機能的で魅力ある街並みの形成を図ることを目的として、各地域生活圏の定住促進と交流を支える地域拠点として機能の充実を進めるものです。

特に、「石和温泉駅周辺整備事業」は、“観光都市”笛吹市の玄関口としてふさわしい、機能的で美しい街の形成に向けた整備に取り組むものと位置づけています。

主な事業 石和温泉駅周辺整備事業
サイン整備事業
都市計画街路維持管理事業

■ § 5. もてなしの心があふれる観光地づくり

この施策は、笛吹市の観光資源を活かした中で、市民の1人ひとりが「観光のまちづくり」を意識し、優しさ・おもてなしの心を持って接することにより笛吹ファンを定着させる事業です。

笛吹市は《観て・感じて・味わえる》四季折々の彩りと香りを堪能できる「日本一桃源郷」です。単なる一過性の通過する観光地から、ゆっくりと滞在できる魅力がある通年型の観光地づくりを目指します。また、富士山世界遺産登録の隣接地域の観光地として、類を見ない魅力的な立地をいかした観光地を目指します。

主な事業 観光宣伝事業
観光イベント事業
平成26年度全国高等学校総合体育大会事業

■ § 6. 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり

この施策は、もも・ぶどう、栽培面積・収穫量・おいしさ日本一の桃・ぶどうの果樹栽培を向上させる事業です。

笛吹の特色を活かした高付加価値商品の創出や、安全・安心な農産物の供給による「笛吹ブランド」の確立と「日本一桃源郷」を維持する施策です。

主な事業 定年就農推進事業・新規就農者支援事業
農産物等消費拡大宣伝事業
地域農業振興事業

■ § 9. 命を守り安心して暮らせるしくみづくり

この施策は、かけがえのない人命や財産に危険が及ばないよう、安心して暮らせる安全なまちづくりの体制強化に取り組むものです。

地域の防災力を高める施設装備として、デジタル化に対応した情報伝達システムの構築を推進します。「消防救急無線デジタル化等整備事業」は、複雑多様化する災害・救急の対応に対して、今以上に消防車・救急車等の連携を密にすることが可能となり、大規模地震等に対応できる施設の整備として位置づけています。

主な事業 消防救急無線デジタル化等整備事業
救急医療事業
防犯灯管理事業

■ § 19. 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

この施策は、笛吹市の宝である子どもたちが、元気に成長できる環境づくりを目指しています。

核家族化や地域のつながりの希薄化などにより、子育て環境が大きく変化していることから、子どもの成長を社会全体で支えていくことが求められています。地域の人々や関係機関等と連携を図りながら、子育てと子どもたちの健やかな成長を支援します。

主な事業 青少年育成事業
放課後子ども教室事業
児童福祉総務事務(家庭相談事業)

一 般 会 計
3.平成26年度 特別会計 予算一覽
企 業 会 計

(単位：千円 %)

| 会 計 名 称 | 26年度当初 予算額 | 25年度当初 予算額 | 25年度12月 現計予算額 | 当初比較 | 12月現計との 比較 | 当初増減 割合 | 12月現計との 割合 | |
|-------------|---------------|---------------|------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|--------|
| | (A) | (B) | (C) | (A)－(B) | (A)－(C) | (A)／(B)－100 | (A)／(C)－100 | |
| 一 般 会 計 | 35,353,000 | 34,139,000 | 35,506,217 | 1,214,000 | △ 153,217 | 3.6% | △0.4% | |
| 特 別 会 計 | 18,796,639 | 18,536,717 | 19,223,838 | 259,922 | △ 427,199 | 1.4% | △2.2% | |
| 内 訳 | 国民健康保険特別会計 | 8,840,493 | 8,617,330 | 9,038,564 | 223,163 | △ 198,071 | 2.6% | △2.2% |
| | 介護保険特別会計 | 5,623,533 | 5,312,864 | 5,560,108 | 310,669 | 63,425 | 5.8% | 1.1% |
| | 介護サービス特別会計 | 16,861 | 16,565 | 17,069 | 296 | △ 208 | 1.8% | △1.2% |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 1,326,175 | 1,340,684 | 1,342,813 | △ 14,509 | △ 16,638 | △1.1% | △1.2% |
| | 公共下水道特別会計 | 2,882,690 | 3,140,853 | 3,142,746 | △ 258,163 | △ 260,056 | △8.2% | △8.3% |
| | 農業集落排水特別会計 | 47,171 | 47,166 | 52,496 | 5 | △ 5,325 | 0.0% | △10.1% |
| | 簡易水道特別会計 | 13,916 | 18,036 | 22,124 | △ 4,120 | △ 8,208 | △22.8% | △37.1% |
| | 黒駒山財産区特別会計 | 11,661 | 9,661 | 13,591 | 2,000 | △ 1,930 | 20.7% | △14.2% |
| | 大積寺山財産区特別会計 | 566 | 608 | 550 | △ 42 | 16 | △6.9% | 2.9% |
| | 稲山財産区特別会計 | 6,671 | 6,571 | 6,580 | 100 | 91 | 1.5% | 1.4% |
| | 牛ヶ額財産区特別会計 | 180 | 180 | 178 | 0 | 2 | 0.0% | 1.1% |
| | 大口山財産区特別会計 | 16,641 | 16,217 | 16,477 | 424 | 164 | 2.6% | 1.0% |
| | 崩山財産区特別会計 | 2,291 | 2,192 | 2,209 | 99 | 82 | 4.5% | 3.7% |
| | 名所山財産区特別会計 | 1,444 | 1,444 | 1,403 | 0 | 41 | 0.0% | 2.9% |
| | 春日山財産区特別会計 | 6,196 | 6,196 | 6,706 | 0 | △ 510 | 0.0% | △7.6% |
| | 兜山外五山財産区特別会計 | 150 | 150 | 224 | 0 | △ 74 | 0.0% | △33.0% |
| 企 業 会 計 | 3,628,865 | 4,874,801 | 4,732,285 | △ 1,245,936 | △ 1,103,420 | △25.6% | △23.3% | |
| 水道事業 | 3,557,257 | 4,800,194 | 4,653,678 | △ 1,242,937 | △ 1,096,421 | △25.9% | △23.6% | |
| 内 訳 | 収益勘定 | 1,694,306 | 1,498,094 | 1,535,363 | 196,212 | 158,943 | 13.1% | 10.4% |
| | 資本勘定 | 1,862,951 | 3,302,100 | 3,118,315 | △ 1,439,149 | △ 1,255,364 | △43.6% | △40.3% |
| 春日居地区温泉給湯事業 | 71,608 | 74,607 | 78,607 | △ 2,999 | △ 6,999 | △4.0% | △8.9% | |
| 内 訳 | 収益勘定 | 69,608 | 67,607 | 71,607 | 2,001 | △ 1,999 | 3.0% | △2.8% |
| | 資本勘定 | 2,000 | 7,000 | 7,000 | △ 5,000 | △ 5,000 | △71.4% | △71.4% |
| 総 計 | 57,778,504 | 57,550,518 | 59,462,340 | 227,986 | △ 1,683,836 | 0.4% | △2.8% | |

4. 一 般 会 計

平成26年度一般会計款別予算総括表

【歳入】

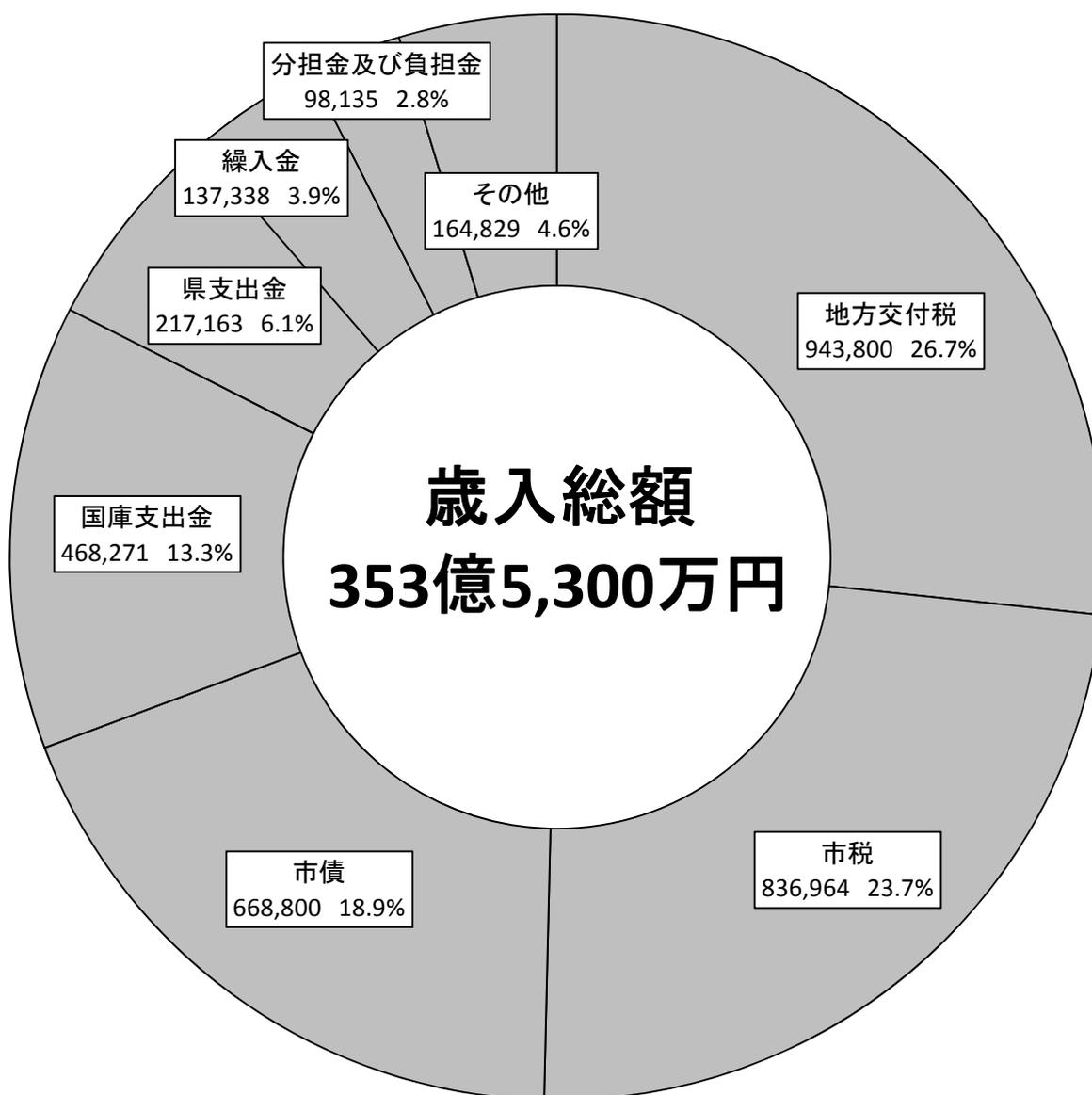
(単位:千円 %)

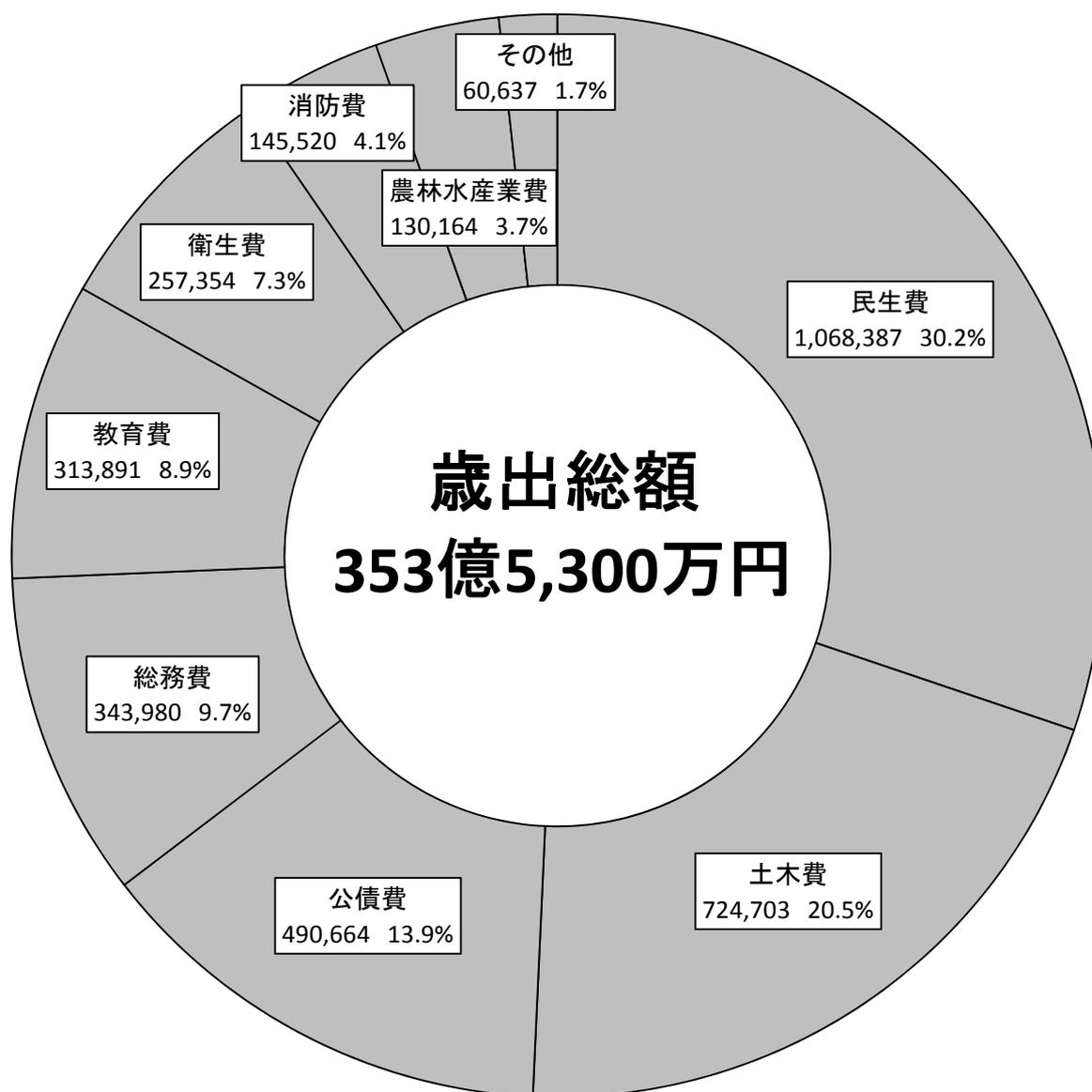
| | 款名称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 構成比 | 比較 | 増減率 |
|-------------|--------------|-------------------|------|-------------------|------|------------------|------------|
| 1 | 市税 | 8,369,644 | 23.7 | 8,479,510 | 24.8 | △ 109,866 | △ 1.3 |
| 2 | 地方譲与税 | 245,000 | 0.7 | 290,600 | 0.9 | △ 45,600 | △ 15.7 |
| 3 | 利子割交付金 | 12,000 | 0.0 | 5,000 | 0.0 | 7,000 | 140.0 |
| 4 | 配当割交付金 | 26,000 | 0.1 | 14,000 | 0.0 | 12,000 | 85.7 |
| 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | 3,800 | 0.0 | 4,000 | 0.0 | △ 200 | △ 5.0 |
| 6 | 地方消費税交付金 | 722,000 | 2.0 | 673,000 | 2.0 | 49,000 | 7.3 |
| 7 | ゴルフ場利用税交付金 | 46,000 | 0.1 | 47,000 | 0.1 | △ 1,000 | △ 2.1 |
| 8 | 自動車取得税交付金 | 36,000 | 0.1 | 105,000 | 0.3 | △ 69,000 | △ 65.7 |
| 9 | 地方特例交付金 | 36,000 | 0.1 | 37,400 | 0.1 | △ 1,400 | △ 3.7 |
| 10 | 地方交付税 | 9,438,000 | 26.7 | 9,233,000 | 27.0 | 205,000 | 2.2 |
| 11 | 交通安全対策特別交付金 | 11,000 | 0.0 | 11,000 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 12 | 分担金及び負担金 | 981,351 | 2.8 | 860,843 | 2.5 | 120,508 | 14.0 |
| 13 | 使用料及び手数料 | 158,711 | 0.4 | 141,186 | 0.5 | 17,525 | 12.4 |
| 14 | 国庫支出金 | 4,682,707 | 13.3 | 4,160,170 | 12.2 | 522,537 | 12.6 |
| 15 | 県支出金 | 2,171,626 | 6.1 | 2,064,249 | 6.0 | 107,377 | 5.2 |
| 16 | 財産収入 | 93,129 | 0.3 | 70,479 | 0.2 | 22,650 | 32.1 |
| 17 | 寄附金 | 26,001 | 0.1 | 26,001 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 18 | 繰入金 | 1,373,378 | 3.9 | 1,000,800 | 2.9 | 372,578 | 37.2 |
| 19 | 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 20 | 諸収入 | 232,652 | 0.7 | 228,461 | 0.8 | 4,191 | 1.8 |
| 21 | 市債 | 6,688,000 | 18.9 | 6,687,300 | 19.6 | 700 | 0.0 |
| | (うち 臨時財政対策債) | 1,515,000 | 4.3 | 1,577,000 | 4.6 | △ 62,000 | △ 3.9 |
| 歳入合計 | | 35,353,000 | | 34,139,000 | | 1,214,000 | 3.6 |

- 臨時財政対策債:国の財源不足により、地方交付税の替わりとして発行する市債です。後年、全額が地方交付税に算入されます。

平成26年度一般会計予算構成

(単位 : 万円)





【性質別経費の状況】

(単位:千円 %)

| 内 訳 | 26年度 | 構成比 | 25年度 | 比較 | 増減割合 |
|----------|------------|------|------------|-----------|--------|
| 人件費 | 4,511,215 | 12.8 | 4,512,265 | △ 1,050 | △ 0.0 |
| 物件費 | 4,630,823 | 13.1 | 4,518,252 | 112,571 | 2.5 |
| 維持補修費 | 130,978 | 0.4 | 153,526 | △ 22,548 | △ 14.7 |
| 扶助費 | 5,712,855 | 16.1 | 5,483,239 | 229,616 | 4.2 |
| 補助費 | 3,290,055 | 9.3 | 2,614,504 | 675,551 | 25.8 |
| 公債費 | 4,906,643 | 13.9 | 4,289,877 | 616,766 | 14.4 |
| 積立金 | 22,185 | 0.1 | 19,693 | 2,492 | 12.7 |
| 投資・出資・貸付 | 292,277 | 0.8 | 1,081,902 | △ 789,625 | △ 73.0 |
| 繰出金 | 4,207,604 | 11.9 | 4,181,935 | 25,669 | 0.6 |
| 普通建設事業費 | 7,618,313 | 21.5 | 7,253,755 | 364,558 | 5.0 |
| 補助事業 | 3,347,255 | 9.4 | 2,996,871 | 350,384 | 11.7 |
| 単独事業 | 4,271,058 | 12.1 | 4,256,884 | 14,174 | 0.3 |
| 災害復旧費 | 52 | 0.0 | 52 | 0 | 0.0 |
| 予備費 | 30,000 | 0.1 | 30,000 | 0 | 0.0 |
| 計 | 35,353,000 | | 34,139,000 | 1,214,000 | 3.6 |

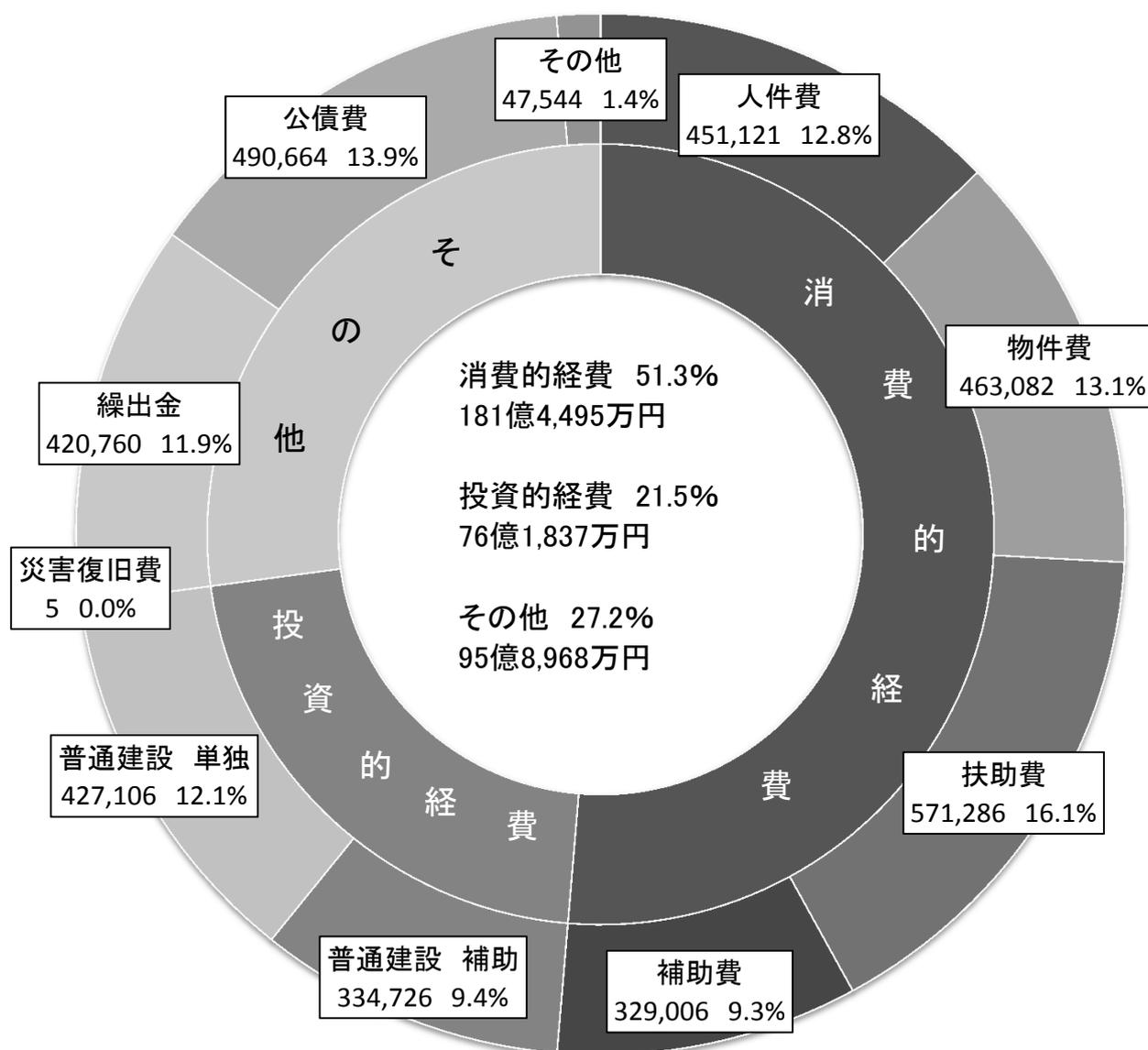
・義務的経費 15,130,713 42.8% (人件費、扶助費、公債費)

・投資的経費 7,618,365 21.5% (普通建設事業費、災害復旧費)

・その他の経費 12,603,922 35.7% (物件費、維持補修費、補助費、積立金、投資・出資・貸付金、繰出金、予備費)

性質別経費の内訳

(単位 : 万円)



5. 特 別 会 計

国民健康保険特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------|-----------|------|-----------|----------|--------|
| 1 国民健康保険税 | 2,196,168 | 24.9 | 2,281,959 | △ 85,791 | △ 3.8 |
| 2 使用料及び手数料 | 1,001 | 0.0 | 1,001 | 0 | 0.0 |
| 3 国庫支出金 | 2,303,842 | 26.1 | 2,212,103 | 91,739 | 4.1 |
| 4 療養給付費交付金 | 302,202 | 3.4 | 241,474 | 60,728 | 25.1 |
| 5 前期高齢者交付金 | 1,736,366 | 19.6 | 1,474,469 | 261,897 | 17.8 |
| 6 県支出金 | 537,489 | 6.1 | 635,810 | △ 98,321 | △ 15.5 |
| 7 共同事業交付金 | 1,020,857 | 11.5 | 1,112,907 | △ 92,050 | △ 8.3 |
| 8 財産収入 | 171 | 0.0 | 181 | △ 10 | △ 5.5 |
| 9 繰入金 | 722,328 | 8.2 | 639,857 | 82,471 | 12.9 |
| 10 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 11 諸収入 | 20,068 | 0.2 | 17,568 | 2,500 | 14.2 |
| 計 | 8,840,493 | | 8,617,330 | 223,163 | 2.6 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|-------------|-----------|------|-----------|----------|--------|
| 1 総務費 | 127,454 | 1.4 | 125,314 | 2,140 | 1.7 |
| 2 保険給付費 | 5,815,427 | 65.8 | 5,565,878 | 249,549 | 4.5 |
| 3 後期高齢者支援金等 | 1,169,719 | 13.3 | 1,128,432 | 41,287 | 3.7 |
| 4 前期高齢者納付金等 | 1,160 | 0.0 | 1,144 | 16 | 1.4 |
| 5 老人保健拠出金 | 49 | 0.0 | 1,055 | △ 1,006 | △ 95.4 |
| 6 介護納付金 | 539,775 | 6.1 | 516,574 | 23,201 | 4.5 |
| 7 共同事業拠出金 | 1,020,640 | 11.5 | 1,107,722 | △ 87,082 | △ 7.9 |
| 8 保健事業費 | 102,116 | 1.2 | 103,703 | △ 1,587 | △ 1.5 |
| 9 基金積立金 | 172 | 0.0 | 181 | △ 9 | △ 5.0 |
| 10 公債費 | 20,274 | 0.2 | 20,274 | 0 | 0.0 |
| 11 諸支出金 | 11,207 | 0.1 | 11,209 | △ 2 | 0.0 |
| 12 予備費 | 32,500 | 0.4 | 35,844 | △ 3,344 | △ 9.3 |
| 計 | 8,840,493 | | 8,617,330 | 223,163 | 2.6 |

介護保険特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------|-----------|------|-----------|---------|--------|
| 1 保険料 | 1,121,703 | 19.9 | 1,014,092 | 107,611 | 10.6 |
| 2 使用料及び手数料 | 160 | 0.0 | 150 | 10 | 6.7 |
| 3 国庫支出金 | 1,321,707 | 23.5 | 1,247,310 | 74,397 | 6.0 |
| 4 支払基金交付金 | 1,569,802 | 27.9 | 1,483,084 | 86,718 | 5.8 |
| 5 県支出金 | 774,321 | 13.8 | 746,927 | 27,394 | 3.7 |
| 6 財産収入 | 27 | 0.0 | 1 | 26 | 2600.0 |
| 7 繰入金 | 835,810 | 14.9 | 821,297 | 14,513 | 1.8 |
| 8 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 9 諸収入 | 2 | 0.0 | 2 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| 計 | 5,623,533 | | 5,312,864 | 310,669 | 5.8 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|-----------|-----------|------|-----------|---------|--------|
| 1 総務費 | 141,782 | 2.5 | 136,779 | 5,003 | 3.7 |
| 2 保険給付費 | 5,352,409 | 95.2 | 5,061,994 | 290,415 | 5.7 |
| 3 基金積立金 | 27 | 0.0 | 1 | 26 | 2600.0 |
| 4 地域支援事業費 | 127,113 | 2.3 | 112,788 | 14,325 | 12.7 |
| 5 諸支出金 | 2,002 | 0.0 | 1,102 | 900 | 81.7 |
| 6 予備費 | 200 | 0.0 | 200 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 5,623,533 | | 5,312,864 | 310,669 | 5.8 |

介護サービス特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|----------|--------|------|--------|-------|--------|
| 1 サービス収入 | 16,360 | 97.0 | 15,264 | 1,096 | 7.2 |
| 2 諸収入 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 3 繰越金 | 500 | 3.0 | 1,300 | △ 800 | △ 61.5 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 16,861 | | 16,565 | 296 | 1.8 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|-------|--------|------|--------|-------|--------|
| 1 総務費 | 7,558 | 44.8 | 7,443 | 115 | 1.5 |
| 2 事業費 | 9,263 | 55.0 | 8,901 | 362 | 4.1 |
| 3 予備費 | 40 | 0.2 | 221 | △ 181 | △ 81.9 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 16,861 | | 16,565 | 296 | 1.8 |

後期高齢者医療特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|--------------|-----------|------|-----------|----------|--------|
| 1 後期高齢者医療保険料 | 457,693 | 34.5 | 429,533 | 28,160 | 6.6 |
| 2 使用料及び手数料 | 100 | 0.0 | 160 | △ 60 | △ 37.5 |
| 3 繰入金 | 867,006 | 65.4 | 909,886 | △ 42,880 | △ 4.7 |
| 4 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 5 諸収入 | 1,375 | 0.1 | 1,104 | 271 | 24.5 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 1,326,175 | | 1,340,684 | △ 14,509 | △ 1.1 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------------|-----------|------|-----------|----------|-------|
| 1 総務費 | 18,142 | 1.4 | 17,689 | 453 | 2.6 |
| 2 後期高齢者医療広域連合納付金 | 1,306,209 | 98.5 | 1,321,442 | △ 15,233 | △ 1.2 |
| 3 諸支出金 | 1,374 | 0.1 | 1,103 | 271 | 24.6 |
| 4 予備費 | 450 | 0.0 | 450 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 1,326,175 | | 1,340,684 | △ 14,509 | △ 1.1 |

公共下水道特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------|-----------|------|-----------|-----------|--------|
| 1 分担金及び負担金 | 66,000 | 2.3 | 60,000 | 6,000 | 10.0 |
| 2 使用料及び手数料 | 566,512 | 19.7 | 536,512 | 30,000 | 5.6 |
| 3 国庫支出金 | 75,000 | 2.6 | 132,460 | △ 57,460 | △ 43.4 |
| 4 繰入金 | 1,821,374 | 63.1 | 1,774,877 | 46,497 | 2.6 |
| 5 繰越金 | 5,000 | 0.2 | 5,000 | 0 | 0.0 |
| 6 諸収入 | 4 | 0.0 | 4 | 0 | 0.0 |
| 7 市債 | 348,800 | 12.1 | 632,000 | △ 283,200 | △ 44.8 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 2,882,690 | | 3,140,853 | △ 258,163 | △ 8.2 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|----------|-----------|------|-----------|-----------|--------|
| 1 総務費 | 186,975 | 6.5 | 176,545 | 10,430 | 5.9 |
| 2 下水道事業費 | 912,703 | 31.7 | 1,181,949 | △ 269,246 | △ 22.8 |
| 3 公債費 | 1,778,012 | 61.6 | 1,777,359 | 653 | 0.0 |
| 4 予備費 | 5,000 | 0.2 | 5,000 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 2,882,690 | | 3,140,853 | △ 258,163 | △ 8.2 |

農業集落排水特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------|--------|------|--------|-----|-----|
| 1 分担金及び負担金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 2 使用料及び手数料 | 8,168 | 17.3 | 8,163 | 5 | 0.1 |
| 3 繰入金 | 39,000 | 82.7 | 39,000 | 0 | 0.0 |
| 4 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 5 諸収入 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 47,171 | | 47,166 | 5 | 0.0 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|-------------|--------|------|--------|-----|-----|
| 1 総務費 | 150 | 0.3 | 150 | 0 | 0.0 |
| 2 農業集落排水事業費 | 17,281 | 36.7 | 17,276 | 5 | 0.0 |
| 3 公債費 | 29,740 | 63.0 | 29,740 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 47,171 | | 47,166 | 5 | 0.0 |

簡易水道特別会計 款別予算総括表

歳入

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|------------|--------|------|--------|---------|--------|
| 2 使用料及び手数料 | 3,024 | 21.7 | 3,243 | △ 219 | △ 6.8 |
| 4 繰入金 | 10,890 | 78.3 | 14,790 | △ 3,900 | △ 26.4 |
| 5 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| 6 諸収入 | 1 | 0.0 | 2 | △ 1 | △ 50.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 13,916 | | 18,036 | △ 4,120 | △ 22.8 |

歳出

(単位:千円 %)

| 款 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|-------|--------|------|--------|---------|--------|
| 1 総務費 | 172 | 1.2 | 361 | △ 189 | △ 52.4 |
| 2 水道費 | 9,218 | 66.2 | 13,149 | △ 3,931 | △ 29.9 |
| 3 公債費 | 4,226 | 30.4 | 4,226 | 0 | 0.0 |
| 4 予備費 | 300 | 2.2 | 300 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 13,916 | | 18,036 | △ 4,120 | △ 22.8 |

6. 企 業 会 計

水道事業会計 予算総括表

収益の収入

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|-----------|------|-----------|---------|------|
| 1 営業収益 | 1,160,777 | 68.5 | 1,133,778 | 26,999 | 2.4 |
| 2 営業外収益 | 533,528 | 31.5 | 364,315 | 169,213 | 46.4 |
| 3 特別利益 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 1,694,306 | | 1,498,094 | 196,212 | 13.1 |

収益の支出

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|-----------|------|-----------|---------|-------|
| 1 営業費用 | 1,450,175 | 85.6 | 1,275,036 | 175,139 | 13.7 |
| 2 営業外費用 | 231,195 | 13.7 | 218,058 | 13,137 | 6.0 |
| 3 特別損失 | 10,936 | 0.6 | 3,000 | 7,936 | 264.5 |
| 4 予備費 | 2,000 | 0.1 | 2,000 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| 計 | 1,694,306 | | 1,498,094 | 196,212 | 13.1 |

資本的収入

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|-----------|------|-----------|-------------|---------|
| 1 企業債 | 1,012,200 | 70.6 | 1,337,900 | △ 325,700 | △ 24.3 |
| 2 国庫補助金 | 0 | 0.0 | 284,088 | △ 284,088 | △ 100.0 |
| 3 出資金 | 292,277 | 20.4 | 1,081,902 | △ 789,625 | △ 73.0 |
| 4 負担金 | 128,500 | 9.0 | 109,024 | 19,476 | 17.9 |
| | | | | | |
| 計 | 1,432,977 | | 2,812,914 | △ 1,379,937 | △ 49.1 |

資本的支出

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|----------|-----------|------|-----------|-------------|--------|
| 1 建設改良費 | 1,446,200 | 77.6 | 2,876,818 | △ 1,430,618 | △ 49.7 |
| 2 企業債償還金 | 416,751 | 22.4 | 425,282 | △ 8,531 | △ 2.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 1,862,951 | | 3,302,100 | △ 1,439,149 | △ 43.6 |

※ 収入の不足額(429,974千円)は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金、繰越利益剰余金で補てんする。

春日居地区温泉給湯事業会計予算総括表

収益的収入

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|--------|------|--------|-------|-----|
| 1 営業収益 | 69,503 | 99.9 | 67,502 | 2,001 | 3.0 |
| 2 営業外収益 | 104 | 0.1 | 104 | 0 | 0.0 |
| 3 特別利益 | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 69,608 | | 67,607 | 2,001 | 3.0 |

収益的支出

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|--------|------|--------|-------|-------|
| 1 営業費用 | 65,598 | 94.3 | 64,907 | 691 | 1.1 |
| 2 営業外費用 | 2,100 | 3.0 | 2,000 | 100 | 5.0 |
| 3 特別損失 | 1,410 | 2.0 | 200 | 1,210 | 605.0 |
| 4 予備費 | 500 | 0.7 | 500 | 0 | 0.0 |
| | | | | | |
| 計 | 69,608 | | 67,607 | 2,001 | 3.0 |

資本的支出

(単位:千円 %)

| 項 名 称 | 26年度予算 | 構成比 | 25年度予算 | 比 較 | 増減率 |
|---------|--------|-------|--------|---------|--------|
| 1 建設改良費 | 2,000 | 100.0 | 7,000 | △ 5,000 | △ 71.4 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 2,000 | | 7,000 | △ 5,000 | △ 71.4 |

※ 収入の不足額(2,000千円)は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補てんする。

7. 地方債・基金

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度における現在高の見込みに関する調書

(単位:千円)

| 区 分 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度末 現在高見込 | 平成26年度中増減見込 | | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|--------------------|----------------|------------------|-------------|---------|-----------|-------------------|
| | | | 起債見込額 | 地方債所管替額 | 元金償還見込額 | |
| 1 普通債 | 39,082,383 | 44,441,825 | 6,688,000 | | 4,409,559 | 46,720,266 |
| 総務 | 30,116,252 | 36,233,725 | 5,796,600 | | 2,939,548 | 39,090,777 |
| 民生 | 553,255 | 493,835 | | | 61,222 | 432,613 |
| 衛生 | 193,940 | 181,021 | 41,800 | | 55,129 | 167,692 |
| 労働 | 13,282 | 6,793 | | | 6,793 | 0 |
| 農林水産 | 2,156,855 | 1,859,772 | 30,000 | | 360,214 | 1,529,558 |
| 商工 | 2,680 | 0 | | | | 0 |
| 土木 | 3,362,819 | 2,890,401 | 3,100 | | 518,229 | 2,375,272 |
| 消防 | 157,198 | 445,640 | 475,800 | | 28,190 | 893,250 |
| 教育 | 2,526,102 | 2,330,638 | 340,700 | | 440,234 | 2,231,104 |
| 2 災害復旧債 | 3,600 | 3,600 | | | 441 | 3,159 |
| 一般会計合計 | 39,085,983 | 44,445,425 | 6,688,000 | | 4,410,000 | 46,723,425 |
| (うち臨時財政対策債) | 13,967,026 | 14,879,904 | 1,515,000 | | 928,092 | 15,466,812 |
| (うち合併特例債) | 12,410,849 | 15,683,091 | 4,126,600 | | 1,616,515 | 18,193,176 |
| 国民健康保険広域化 等支援基金 | 101,367 | 81,093 | | | 20,274 | 60,819 |
| 下水道債 (公共下水道) | 20,248,076 | 19,540,510 | 348,800 | | 1,334,014 | 18,555,296 |
| 下水道債 (農業集落排水) | 376,127 | 354,195 | | | 22,396 | 331,799 |
| 簡易水道債 | 26,451 | 23,162 | | | 3,433 | 19,729 |
| 水道事業債 | 7,684,813 | 9,167,831 | 1,012,200 | | 416,751 | 9,763,280 |
| 総合計 | 67,522,817 | 73,612,216 | 8,049,000 | 0 | 6,206,868 | 75,454,348 |
| (臨時財政対策債を除く) | 53,555,791 | 58,732,312 | 6,534,000 | 0 | 5,278,776 | 59,987,536 |

笛吹市基金の前々年度末現在高並びに前年度末及び当該年度における現在高の見込額一覧

(単位：千円)

| 基金名称 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度中増減見込額 | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|-------------------------|----------------|-------------------|--------------|--------|-------------------|
| | | | 取崩見込額 | 積立見込額 | |
| 財政調整基金 | 3,404,519 | 3,407,313 | 142,000 | 3,700 | 3,269,013 |
| 減債基金 | 1,785,977 | 2,671,130 | 745,916 | 1,017 | 1,926,231 |
| 公共施設整備等基金 | 3,633,330 | 3,639,069 | 468,976 | 6,329 | 3,176,422 |
| 地域福祉基金 | 1,153,021 | 1,153,021 | | | 1,153,021 |
| みさかふれあい 交流センター運営基金 | 60,509 | 60,552 | 1,737 | 40 | 58,855 |
| し尿処理施設整備基金 | 111,695 | 111,729 | | 28 | 111,757 |
| 観光施設整備基金 | 358,133 | 360,950 | | 10,314 | 371,264 |
| 小林公園管理基金 | 12,438 | 12,438 | | | 12,438 |
| 青楓美術館運営基金 | 2,497 | 2,497 | | | 2,497 |
| 芦川地区過疎 地域活性化基金（1号基金） | 61,532 | 59,772 | 12,745 | 16 | 47,043 |
| 芦川地区過疎 地域活性化基金（2号基金） | 277,132 | 262,179 | 2,000 | 236 | 260,415 |
| 地域振興基金 | 4,844,203 | 4,852,217 | | | 4,852,217 |
| 北野福祉基金 | 195,313株 | 195,313株 | | | 195,313株 |
| まちづくり基金 | 14,582 | 16,009 | | 505 | 16,514 |
| 現金 | 589,022 | 589,500 | | 468 | 589,968 |
| 土地開発基金 土地 | 351,668 | 351,668 | | | 351,668 |
| 計 | 940,690 | 941,168 | | 468 | 941,636 |
| 一般会計合計 | 15,719,568 | 16,608,876 | 1,373,374 | 22,185 | 15,257,687 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 188,932 | 115,611 | 100,000 | 172 | 15,783 |
| 介護保険基金 | 106,013 | 18,522 | 4,272 | 27 | 14,277 |
| 総合計 | 16,014,513 | 16,743,009 | 1,477,646 | 22,384 | 15,287,747 |

※ 各合計欄には、北野福祉基金及び土地開発基金の現在高を含めていません。

笛吹市一般会計年度別決算状況表

性質別

単位：千円、%

| 区分 | 平成22年度 | | 平成23年度 | | 平成24年度 | | |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------|
| | 金額 | 増減比 | 金額 | 増減比 | 金額 | 増減比 | |
| 義務的経費 | 人件費 | 4,492,240 | ▲ 5.0 | 4,624,696 | 2.9 | 4,540,221 | ▲ 1.8 |
| | 扶助費 | 4,979,689 | 25.9 | 5,218,931 | 4.8 | 5,314,938 | 1.8 |
| | 公債費 | 3,650,332 | 7.3 | 3,743,571 | 2.6 | 3,928,626 | 4.9 |
| | 小計 | 13,122,261 | 8.6 | 13,587,198 | 3.5 | 13,783,785 | 1.4 |
| 物件費 | 4,345,580 | 1.3 | 4,132,012 | ▲ 4.9 | 4,381,815 | 6.0 | |
| 維持補修費 | 109,127 | ▲ 25.8 | 114,378 | 4.8 | 114,491 | 0.1 | |
| 補助費等 | 2,245,883 | ▲ 0.3 | 2,711,560 | 20.7 | 3,031,182 | 11.8 | |
| 繰出金 | 4,166,278 | ▲ 4.7 | 3,956,133 | ▲ 5.0 | 4,191,439 | 5.9 | |
| 積立金 | 2,073,779 | 95.3 | 1,449,976 | ▲ 30.1 | 356,326 | ▲ 75.4 | |
| 投資及び出資金・貸付金 | 592,581 | 1505.8 | 220,379 | ▲ 62.8 | 239,159 | 8.5 | |
| 投資的経費 | 普通建設事業費 | 4,806,701 | 5.2 | 5,944,268 | 23.7 | 5,686,866 | ▲ 4.3 |
| | 内補助事業 | 1,342,780 | 83.3 | 2,192,061 | 63.2 | 2,426,514 | 10.7 |
| | 内単独事業 | 3,463,921 | ▲ 9.7 | 3,752,207 | 8.3 | 3,260,352 | ▲ 13.1 |
| | 災害復旧費 | | | 16,253 | - | 9,124 | ▲ 43.9 |
| | 小計 | 4,806,701 | 5.2 | 5,960,521 | 24.0 | 5,695,990 | ▲ 4.4 |
| 合計 | 31,462,190 | 9.2 | 32,132,157 | 2.1 | 31,794,187 | ▲ 1.1 | |

その他の数値等

| 区分 | 平成22年度 | | 平成23年度 | | 平成24年度 | | |
|-----------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|-------------|
| | 数値等 | 前年度増減 | 数値等 | 前年度増減 | 数値等 | 前年度増減 | |
| 人口(4/1・外国人を含む)人 | 72,029 | ▲ 230 | 72,192 | 163 | 72,145 | ▲ 47 | |
| 職員数(4/1一般会計)人 | 581 | ▲ 15 | 579 | ▲ 2 | 570 | ▲ 9 | |
| 基準財政需要額(千円) | 12,863,555 | 148,088 | 12,991,035 | 127,480 | 12,805,803 | ▲ 185,232 | |
| 基準財政収入額(千円) | 7,428,915 | ▲ 536,578 | 7,567,025 | 138,110 | 7,460,884 | ▲ 106,141 | |
| 標準財政規模(千円) | 20,275,559 | 1,091,004 | 20,131,119 | ▲ 144,440 | 20,070,048 | ▲ 61,071 | |
| 財政力指数 | 0.617(0.578) | ▲ 0.028 | 0.595(0.582) | ▲ 0.022 | 0.581(0.583) | ▲ 0.022 | |
| 実質収支比率(%) | 6.9 | 2.3 | 5.9 | ▲ 1.0 | 5.8 | ▲ 0.1 | |
| 経常収支比率(%) | 75.6 | ▲ 8.8 | 81.8 | 6.2 | 87.1 | 5.3 | |
| 一般財源比率(%) | 72.0 | ▲ 3.3 | 70.0 | ▲ 2.0 | 67.9 | ▲ 2.1 | |
| 自主財源比率(%) | 35.3 | ▲ 2.5 | 37.3 | 2.0 | 35.5 | ▲ 1.8 | |
| 公債費負担比率(%) | 14.6 | 0.1 | 15.4 | 0.8 | 17.1 | 1.7 | |
| 公債費比率(%) | 10.4 | ▲ 0.2 | 10.8 | 0.4 | 10.4 | ▲ 0.4 | |
| 実質公債費比率(%) | 13.8 | 0.2 | 13.9 | 0.1 | 14.2 | 0.3 | |
| 実質赤字比率(%) | — (6.87) | | — (5.88) | | — (5.76) | | |
| 連結実質赤字比率(%) | — (14.11) | | — (12.53) | | — (11.82) | | |
| 将来負担比率(%) | 88.4 | ▲ 21.2 | 85.8 | ▲ 2.6 | 75.7 | ▲ 10.1 | |
| 起債制限比率(%) | 8.3 | 0.1 | 8.3 | 0.0 | 8.4 | 0.1 | |
| 基金内訳 | 財政調整基金(千円) | 2,409,448 | 201,998 | 3,092,600 | 683,152 | 3,404,519 | 311,919 |
| | 減債基金(千円) | 1,483,266 | 502,597 | 1,784,576 | 301,310 | 1,785,977 | 1,401 |
| | 特定目的基金(千円) | 10,092,186 | 1,288,284 | 10,495,507 | 403,321 | 10,529,072 | 33,565 |
| | 土地開発基金(千円) | 1,421,153 | 1,483 | 940,112 | ▲ 481,041 | 940,690 | 578 |
| | 基金現在高合計(千円) | 15,406,053 | 1,994,362 | 16,312,795 | 906,742 | 16,660,258 | 347,463 |
| 地方債現在高(千円) | 36,554,255 | 1,685,659 | 37,734,107 | 1,179,852 | 39,085,983 | 1,351,876 | |
| 特会・企業会計 | 下水道特会(千円) | 22,502,497 | ▲ 1,026,471 | 21,396,743 | ▲ 1,105,754 | 20,248,076 | ▲ 1,148,667 |
| | 農業集落排水特会(千円) | 430,847 | ▲ 40,174 | 397,604 | ▲ 33,243 | 376,127 | ▲ 21,477 |
| | 簡易水道特会(千円) | 3,046,645 | ▲ 138,986 | 29,601 | ▲ 3,017,044 | 26,451 | ▲ 3,150 |
| | 水道事業会計(千円) | 5,125,615 | 453,093 | 7,871,224 | 2,745,609 | 7,684,813 | ▲ 186,411 |
| | 地方債現在高(千円) | 31,105,604 | ▲ 752,538 | 29,695,172 | ▲ 1,410,432 | 28,335,467 | ▲ 1,359,705 |
| 市地方債現在高(千円) | 67,659,859 | 933,121 | 67,429,279 | ▲ 230,580 | 67,421,450 | ▲ 7,829 | |

※地方財政状況調査等より

8. 予算の主要な事業

(はPR事業)

I 実り多い産業と、人々の集うまちづくり

§ 1 地域の特色を活かした土地利用を進めるまちづくり

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 1. 景観形成推進事業（まちづくり整備課） 【美しい景観の形成と整備】 景観形成重点地区の景観まちづくりの取り組みとして、美しい景観を次の世代に伝え、将来も大切にされるような景観を維持する目的で、行政と地域が一体となり景観に配慮した公共施設、看板類等の景観形成のモデル地区として整備を行います。 | 事業費（千円） | | 6,190 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 2,000 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,190 | | |
| 2. 地籍管理事業（管理総務課） 【地籍管理】 地籍調査完了地区において、地図訂正箇所が判明した時に修正します。また、現在、土地情報データは地籍管理システムにより、座標値（電子データ）にて管理されており、年間を通じて、データの維持管理・更新等を行います。 | 事業費（千円） | | 12,281 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 12,281 | | |

§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり

| | | | |
|--|---------|-------|---------|
| 3. 道路維持管理事業（土木課） 【地区要望による道路の改修等】 【道路・橋梁等の長寿命化】 市道の維持管理及び地区要望による市道の改良工事等を行います。特に、平成25年度から国の補助事業として橋梁・道路施設の長寿命化が対象となり、改修工事、実施計画の策定を行っています。平成26年度は引き続き道路ストック・橋梁の点検を行い、修繕等による施設の長寿命化を行います。 | 事業費（千円） | | 531,437 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 78,100 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 103,200 |
| | | その他 | 147,022 |
| 一般 | 203,135 | | |
| 4. 砂原橋架替及び周辺道路整備事業（土木課） 【幹線道路網の整備】 幹線道路として、石和町砂原地区と八代町増利地区を結ぶ老朽化した既存の砂原橋の架け替えを行います。平成26年度は、引き続き上部工架設工事、床版工事を行い、併せて用地買収、一部取付道路工事を行います。 | 事業費（千円） | | 695,856 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 297,500 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 379,900 |
| | | その他 | 18,456 |
| 一般 | | | |
| 5. スマートIC周辺道路整備事業（土木課） 【幹線道路網の整備】 中央自動車道の八代町南区内にスマートICが設置することに伴い、周辺道路の整備を行います。平成26年度は、実施設計、用地買収を終了し、一部道路改良工事に着手します。また、整備のため、中日本高速道路㈱等の関係機関との協議、調整を引き続き行います。 | 事業費（千円） | | 155,942 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 71,500 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 79,200 |
| | | その他 | 1,000 |
| 一般 | 4,242 | | |
| 6. リニア推進事業（土木課） 【リニア実験線建設に伴う諸問題等の処理】 山梨リニア実験線建設の事業主体及び県と地元行政区・対策協議会と各方面での調整等を行います。平成26年度は、実験線が完成し、実験走行が開始されていますが、引き続き諸問題の解決と調整を関係機関と行います。 | 事業費（千円） | | 377 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 377 | | |

| | | | |
|---|---------|-------|---------|
| 7. 合併特例事業（土木課） 【生活上の基礎的な基盤整備】 地区要望による市道の新設改良を行います。平成26年度は、継続事業を引き続き行い、新規整備箇所については、現地確認、工事に関する関係機関との協議、調整等を行います。 | 事業費（千円） | | 278,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 14,850 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 249,500 |
| | | その他 | |
| 一般 | 13,650 | | |
| 8. 社会資本整備総合交付金事業（土木課） 【幹線道路網の整備】 市内の幹線道路網を整備し、市民の交通の利便性を高めるため、国の補助事業等で市道1-22号線、市道1-26号線の整備を行います。平成26年度は、市道1-22号線の県道との交差点改良工事を行い、市道1-26号成田交差点は国道20号線との交差点を含め整備するため、測量、用地取得を行います。 | 事業費（千円） | | 141,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 55,000 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 81,600 |
| | | その他 | 2,800 |
| 一般 | 1,600 | | |
| 9. 市営バス運行事業（経営企画課） 【公共交通網の確保】 市民の日常生活に必要な交通手段を確保するため、公共交通の連結に乏しい地域において、交通弱者等の移動手段として「一宮循環バス」、「境川巡回バス」、「芦川バス」の3路線において市営バスの運行を行います。 | 事業費（千円） | | 25,786 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,203 |
| 一般 | 23,583 | | |
| 10. デマンド交通運行事業（経営企画課） 【公共交通空白地域の解消】 公共交通空白地域における交通弱者等の移動手段を確保し、公共交通機関へのアクセスの利便を図るため、「みさかルート」、「ふじみルート」の2路線においてデマンドタクシーを運行します。 | 事業費（千円） | | 11,909 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 5,793 |
| 一般 | 6,116 | | |
| 11. 県営基幹農道整備事業（農林土木課） 【高規格農道の整備】 県で計画を進めている高規格農道整備で、山間地域の優良農地を結ぶ幹線農道建設により、地域農産物の広域・高速出荷を可能とさせる道路整備事業です。市負担額は、事業費の1/6です。 | 事業費（千円） | | 6,667 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 6,300 |
| | | その他 | |
| 一般 | 367 | | |
| 12. 農道台帳管理費（農林土木課） 【農道台帳データの一本化】 農道台帳の更新、補正業務や関係協議会の負担金等を支払います。また、町村合併に伴う農道台帳のデータ一本化を行っています。 | 事業費（千円） | | 10,070 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 10,070 | | |

§3 機能的で魅力ある市街地づくり

| | | | |
|--|---------|-------|-----------|
| 13. 石和温泉駅周辺整備事業（まちづくり整備課） 【市の玄関口にふさわしい顔づくり】 本市の玄関口として美しいまちなみの形成と交通拠点機能の強化、ユニバーサルデザインの導入、駅北側の土地の有効利用を図ることを目的として、石和温泉駅北側の整備を推進します。平成26年度は、南北自由通路・駅舎建替、北口駅前広場の整備等を行います。 | 事業費（千円） | | 1,935,600 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 473,362 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 1,366,600 |
| | | その他 | 95,638 |
| 一般 | | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 14. サイン整備事業（まちづくり整備課） 【サイン施設整備】 市の産業観光、歴史、自然、公共施設等の情報を市民や来訪者にわかりやすく、かつ正確に伝達するため、公共サインの機能的な配置やデザインの統一化を図ります。そのため、平成25年度に策定したサイン計画に基づき実施計画を行います。 | 事業費（千円） | | 12,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 6,600 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 5,100 |
| | | その他 | |
| 一般 | 300 | | |
| 15. 街路維持管理事業（まちづくり整備課） 【街路の維持・管理】 石和温泉駅周辺及び中心市街地にある石和温泉前線及び市部通り沿いの公園、街路灯、サイン施設、駅監視カメラ、足湯等の維持管理や春日居駅周辺、芦川地区の街路灯、駅監視カメラ等の維持管理を行います。 | 事業費（千円） | | 11,812 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 46 |
| 一般 | 11,766 | | |

§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり

| | | | |
|---|---------|-------|-------|
| 16. 国際交流事業（経営企画課） 【友好都市親善交流事業】 友好都市交流に関して、市民レベルでの交流をさらに促進するため、市民を中心とした組織、仮称「バート・メルゲントハイム市部会」を設置し、国際友好都市であるドイツ、バート・メルゲントハイム市の公式使節団訪日（予定）へのおもてなし対応のほか、笛吹市国際化推進体制の確立に向けた準備に取り組めます。 | 事業費（千円） | | 1,119 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,119 | | |
| 17. 空き家対策事業（経営企画課・芦川支所） 【空き家の活用推進】 空き家の増加にともない、地域コミュニティの縮小が懸念されます。空き家を活用した地域活性化策の検討を図るとともに、空き家の解消策のひとつとして、空き家バンク事業への取り組みを進めます。 | 事業費（千円） | | 392 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 392 | | |
| 18. 地域環境資源活用推進事業（農林振興課） 【自然や農村環境の資源活用】 桃・ぶどうなどの農産物の一層なイメージアップと消費拡大並びに観光客の増加を図るため、生産基盤周辺の豊かな自然環境や農村環境の資源活用を進め、笛吹市八代町岡地内四ッ沢川や御坂町桃源郷公園でのホテルの飼育・保護活動をする団体を支援します。 | 事業費（千円） | | 1,030 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,030 | | |
| 19. 兜造り茅葺古民家藤原邸管理事業（芦川支所） 【原風景の復活保存による地域の活性化】 平成23年度から25年度までの3箇年で整備を進めてきた、兜造り茅葺古民家藤原邸施設等の適切な維持管理を行い、地域の活性化を図ります。 | 事業費（千円） | | 2,212 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,212 |
| 一般 | | | |
| 20. 地域間交流促進事業（芦川支所） 【農村交流活動を通じ、地域間交流による地域の活性化を図る】 首都圏在住者や県内の人を対象とした、農山村地域での農業体験・地域交流活動を実施し、地域間交流を促進することで地域力を高めていきます。 | 事業費（千円） | | 2,614 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 2,400 |
| | | その他 | |
| 一般 | 214 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|-------|
| 21. 芦川農産物直売所管理事業（芦川支所） 【指定管理委託】 地域振興のための重要な施設である芦川農産物直売所を、指定管理者制度の導入により、適切な管理運営を行うとともに交流人口の増加を図ります。 | 事業費（千円） | | 2,102 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 1,900 |
| | | その他 | 200 |
| 一般 | 2 | | |
| 22. すずらんの里管理事業（芦川支所） 【指定管理委託】 交流人口を増加させることにより地域振興を図るうえで重要な、すずらんの里施設の指定管理者制度導入により、適切な管理運営を行うとともに地域活性化を図ります。 | 事業費（千円） | | 1,700 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 1,500 |
| | | その他 | 200 |
| 一般 | | | |

§5 もてなしの心があふれる観光地づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 23. 観光イベント事業（観光商工課） 【笛吹市の観光イベント】 年間を通して、多くの観光客が誘客できるよう、桃の花まつりや笛吹川石和鶉飼、甲斐一宮大文字焼き、花火大会、ぶどうエキスポ、ハウス桃園の花見等各種観光関連団体と連携してのイベントとPR活動を行ないます。 | 事業費（千円） | | 85,476 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,000 |
| 一般 | 83,476 | | |
| 24. ハイキングコース整備事業（観光商工課） 【山梨百名山のハイキングコースを整備】 市内にある山梨百名山(9箇所)のハイキングコース全10コースの維持管理及び整備を行います。登山者の安全確保のため、地元区及び森林組合、民間業者による登山道整備及び除草作業を行います。また、快適なコース作りのために、案内看板と危険看板を設置します。 | 事業費（千円） | | 1,515 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 30 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,485 | | |
| 25. 観光宣伝事業（観光商工課） 【笛吹市の観光資源を広く宣伝】 笛吹市の資源を広く宣伝し、本市の経済発展に寄与することを目的として、市内で行う各種イベントのポスター、パンフレットの制作及び配布、各種広報媒体を利用したの宣伝活動、電車及び高速バスの車内への広告掲載及び車内放送を実施しています。観光市場動向ギャップ調査を行い、笛吹市の観光の強みと弱点を分析し、観光客増加のための宣伝方法と取り組み方法を考えていきます。調査結果を基に笛吹市観光活性化のための協議会等を官民共同で立ち上げ、研究会を開催します。 | 事業費（千円） | | 24,061 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 13,450 |
| 一般 | 10,611 | | |
| 26. 観光総務事業（観光商工課） 【観光施設の管理・観光団体の補助】 観光で管理する施設の電気料等維持管理費、看板用地借地料、観光団体への補助金及び負担金、観光施設整備基金への積立を行っています。大蔵経寺山と兜山のトレッキングコースを利用したトレイルランを開催します。実施主体は観光物産連盟となりますので、運営費を補助し運営に協力します。 | 事業費（千円） | | 61,863 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 314 |
| 一般 | 61,549 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 27. 平成26年度全国高等学校総合体育大会事業（生涯学習課） 【煌めく青春 南関東大会2014】 平成26年に4都県（東京都、神奈川県、千葉県、山梨県）で開催される全国高等学校総合体育大会の自転車競技を実施します。8月6日から8日までの3日間、境川自転車競技場でトラック・レースを開催し、8月9日に八代町と境川町の特設周回コース12.6Kmを8周回するロード・レースを行います。 | 事業費（千円） | | 25,350 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 25,350 | | |

§6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 28. 新規就農者支援事業（農林振興課） 【新たな農業の担い手の確保】 30歳未満の新規就農農業後継者（専従者）に1世帯あたり月額30,000円を最大5年間交付します。 45歳未満の新規就農による経営者で、Iターンの場合は1世帯あたり年額100万円、Uターンの場合は1世帯あたり年額50万円を2年間交付します。 | 事業費（千円） | | 14,800 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 14,800 | | |
| 29. 青年就農給付金交付事業（農林振興課） 【新たな農業の担い手の確保】 独立自営農業を行う45歳未満の新規就農者に対して年額150万円を最長で5年間給付します。 | 事業費（千円） | | 42,750 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 42,750 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | | |
| 30. 援農支援システム構築事業（農林振興課） 【新たな農業の担い手の確保】 高齢農家や企業的な経営を目指す専業農家の農繁期における労働力不足を解決するため援農者を育成します。 またシルバー人材センターと連携し援農者を登録しいつでも援農者を手配できるような仕組みづくりをします。 | 事業費（千円） | | 4,080 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,080 | | |
| 31. 人・農地プラン電算システム構築事業（農林振興課） 【担い手不足解消のためのプラン作成支援】 担い手不足解消など集落農家の諸問題を解決するため、各地区の人・農地プラン策定業務が急務となっています。集落、農家の要望に適時的確に対応するため、農地台帳電算システムに農地地図可視化機能を加えます。 | 事業費（千円） | | 4,470 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,470 | | |
| 32. 鳥獣害等防止対策強化事業（農林振興課） 【農作物等の鳥獣被害の防止】 有害鳥獣による農作物等への被害防止のため、猟友会による有害鳥獣駆除、狩猟免許取得費用の補助を行います。また、被害防止のための電気柵等の設置補助、獣害防止フェンスの設置や補修のための原材料の支給を行います。 | 事業費（千円） | | 9,185 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 1,270 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 7,915 | | |
| 33. 有機資源循環型農業推進事業（農林振興課） 【環境保全型農業への取り組み】 環境保全型農業を目指して、市内小中学校給食からでてくる食品残渣（生ごみ）を利用して堆肥を作り、家庭菜園などの栽培者に無料で配布します。 また、農業者のせん定枝粉碎機の購入に対して補助を行います。 | 事業費（千円） | | 14,407 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 14,407 | | |

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 34. 農地利用促進事業（農林振興課） 【農地利用の促進】 農地の遊休化を防ぎ、流動化を促進するため、要件を満たした農地の借り手に対して農地流動化奨励補助金を交付します。 非農家の市民へ野菜栽培の機会を提供する「ふれあい農園」2箇所を運営を行います。 | 事業費（千円） | | 8,889 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 2,304 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 315 |
| 一般 | 6,270 | | |
| 35. 定年就農推進事業（農林振興課） 【農地利用の促進と新たな担い手確保】 市内の遊休農地を整備し、都市部に在住する定年退職者等を対象に野菜圃場を貸し出します。圃場には常時技術指導者兼管理人がおり、商品となるよう指導します。 （平成26年12月稼働予定） | 事業費（千円） | | 4,608 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 126 |
| 一般 | 4,482 | | |
| 36. 果樹共済加入補助費（農林振興課） 【農業経営の支援】 風水害、雪害などの気象上の原因による災害等に備えるため、果樹共済の加入促進を行い、農業経営の支援を行います。 | 事業費（千円） | | 7,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 7,000 | | |
| 37. 地域農業振興事業（農林振興課） 【農地利用の促進】 遊休荒廃農地の復元整備を行い、農用地の確保に努め農業の活性化を図ります。 農業用機械等購入補助金：認定農業者、新規就農者等に対し、作業の軽減及び機械化を推進支援するため、購入費の一部を補助します。【平成26年度新設事業】 | 事業費（千円） | | 7,170 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 10 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 7,160 | | |
| 38. 農産物等消費拡大宣伝事業（農林振興課） 【農産物の販路拡大支援】 桃・ぶどうを主とする果樹及び市内産農畜産水産物その加工品等について国内外で消費宣伝事業を行い、笛吹市の知名度向上と市産農産物等の販売促進を図っていきます。 | 事業費（千円） | | 3,901 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 3,901 | | |
| 39. 中山間地域等直接支払推進事業（農林振興課） 【担い手の確保と農地保全】 自然的・経済的・社会的条件が不利な中山間地域等における担い手の確保や適切な農地保全を目的として、協定を結んだ集落に対して支援を行います。 | 事業費（千円） | | 8,700 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 6,194 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,506 | | |
| 40. 地産地消推進事業（農林振興課） 【農業経営の支援】 地域農業の活性化と新たな販売ルートの確保、そして地元で収穫された安全で安心な農産物を地元の消費者に提供することを目的に、市内に農産物直売所を4箇所、農産物加工センターを2箇所設置しており、「食」の地産地消事業を推進しています。 | 事業費（千円） | | 58,128 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 18,000 |
| | | 地方債 | 29,100 |
| | | その他 | |
| 一般 | 11,028 | | |

| | | | |
|---|---------|---------|---------|
| 41. 芦川ブランド化推進事業（芦川支所） 【蕎麦、山菜等の生産拡大とほうれん草のブランド化推進】 芦川地域で栽培されている特産品（蕎麦、山菜等）のさらなるブランド化を図るため、支援と助成を行います。 ・特産品定着補助金 ・特産品開発補助金 ・ブランド化支援 | 事業費（千円） | 1,045 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,045 | | |
| 42. 特産農産物開発・販売促進事業（芦川支所） 【地域資源を活かした新商品・加工品開発、情報発信による集客や売上増加の促進】 より多くの地域資源を活かした新商品・加工品開発を行い、地域の所得向上に結びつけます。また、定期的なイベントや情報発信により、集客及び売上増加を促進し、地域の活性化に結び付けます。 | 事業費（千円） | 888 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 800 |
| | | その他 | |
| 一般 | 88 | | |
| 43. 花、木植栽事業（芦川支所） 【魅力ある景観づくり】 魅力ある景観づくりに向けて、住民の協力により花（芝桜、もみじ）を植栽し、地域のイメージアップを図ります。将来的には街道として散策できるように整備をしていきます。 | 事業費（千円） | 650 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 600 |
| | | その他 | |
| 一般 | 50 | | |
| 44. 県営畑地帯総合整備事業（農林土木課） 【農道・水路・圃場等の改修、整備】 県が市の要望に基づき、樹園地内の農道・水路・圃場整備等の改修、整備を行う事業で、市は事業費の25%を負担金します。御坂大野寺地区・一宮北部地区・笛吹川左岸地区・境川藤袋地区・御坂黒駒西地区の5地区で行っています。 | 事業費（千円） | 166,380 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 155,200 |
| | | その他 | 2,910 |
| 一般 | 8,270 | | |
| 45. 中山間地域総合整備事業（農林土木課） 【農道・水路・圃場等の改修、整備】 県が市の要望に基づき、八代地区で行っている中山間総合整備事業で農道・水路・圃場整備等の改修、整備を行う事業です。市は事業費の15%を負担します。 | 事業費（千円） | 20,070 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 18,500 |
| | | その他 | 570 |
| 一般 | 1,000 | | |
| 46. 県営用地補償契約事務委託事業（農林土木課） 【地元地権者との用地交渉】 県より用地補償事務委託を受け、県営土地改良事業実施に伴う地元地権者との用地交渉を行うにあたり、必要な諸経費を計上し事務を進めます。 | 事業費（千円） | 726 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 200 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 526 | | |
| 47. 笛吹川沿岸土地改良事業（農林土木課） 【地域給水栓の維持管理と負担金の支払】 既に完了した笛吹川沿岸畑かん施設等の維持管理費と建設にかかった事業費の市負担金を支払います。また、地域給水栓の維持管理を行っています。 | 事業費（千円） | 150,732 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 40 |
| 一般 | 150,692 | | |

| | | | |
|---|---------|---------|---------|
| 48. 土地改良事業（農林土木課） 【各種土地改良事業の総合的経費】 土地改良事業で事業を実施するための予算と各種土地改良事業を行う総合的経費を支出します。 主なものは、旧春日居町時代において行われてきました、土地改良事業（農道改良等）の償還金などです。 | 事業費（千円） | 38,353 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 11,439 |
| 一般 | 26,914 | | |
| 49. 農業施設整備事業（農林土木課） 【農業基盤の整備】 市内の行政区等の要望や政策的に整備の必要な箇所を精査し、その緊急性・費用対効果等も考えながら年次的に農業基盤を整備します。当初予算：工事 9路線 227,000千円：委託 10路線 41,500千円：土地購入 5路線 16,750千円：補償 6路線 21,500千円 | 事業費（千円） | 314,848 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 17,500 |
| | | 地方債 | 282,800 |
| | | その他 | |
| 一般 | 14,548 | | |
| 50. 資源保全事業（農林土木課） 【生産性の高い近代的な農業の振興】 生産性の高い近代的な農業を振興するため、農道補修・水路補修・維持管理及び農村環境施設の維持・管理・修繕に関する総合的農業基盤整備事業を進めます。 また、農地・水環境保全共同活動支援活動団体交付金の支払も行っています。 | 事業費（千円） | 79,076 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 130 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 78,946 | | |
| 51. 林道維持管理事業（農林土木課） 【農道・水路・圃場等の改修、整備】 市内林道の新規開設、管理、補修業務及び、治山工事にかかる事業を実施します。 | 事業費（千円） | 44,455 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 30,000 |
| | | その他 | |
| 一般 | 14,455 | | |
| 52. 農林水産施設災害復旧費（農林土木課） 【自然災害からの復旧】 市内の農道・農業用排水路が自然災害等により災害が発生した時、災害復旧事業を行います。 | 事業費（千円） | 4 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4 | | |
| 53. 農業委員会運営事務（農業委員会事務局） 【農地法に基づく案件の審議】 農業委員会は、毎月、定例総会を開催し農地法に基づく売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申などの審議を行っております。 また、遊休農地対策、違反転用防止対策など農地に関する業務をはじめ、農業者年金に関わる業務を行っています。 | 事業費（千円） | 49,617 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 6,100 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 1,000 |
| 一般 | 42,517 | | |

§ 7 活力ある地域経済づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 54. 労働総務事業（観光商工課） 【就職ガイダンスの開催】 平成21年度から雇用対策の一環として、ハローワークと共催で 笛吹市内の未就職者・就職希望者を対象に「笛吹市就職ガイ ダンス」を実施しています。社員・職員を募集している市内の企 業と就職希望者を就職ガイダンスという形式で引き合わせ、就 職活動・求人活動の一助とします。 | 事業費（千円） | | 675 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 675 | | |
| 55. シルバー人材センター補助費（観光商工課） 【高齢者の就業機会の確保】 高齢者の就業機会を確保するため、笛吹市シルバー人材セン ターの健全運営及び事業推進に係る補助金を支出します。 | 事業費（千円） | | 13,100 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 13,100 | | |
| 56. 商工総務費（観光商工課） 【商工業活性化事業】 市内ものづくり企業、経済懇話会と市の意見交換会を開催し ています。また、企業訪問や商工業融資の受付・認定事務な ど商工業の活性化を図る活動を行います。 | 事業費（千円） | | 1,501 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,501 | | |
| 57. 商工関係団体補助費（観光商工課） 【商工会補助及び東北太平洋沖地震対策資金等の利子補助】 商工業の振興を図るため、笛吹市商工会の実施する各種事 業及び運営に関する補助や東北太平洋沖地震対策資金の利 子補助を行います。 | 事業費（千円） | | 34,531 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 34,531 | | |
| 58. 企業立地促進助成金事業（観光商工課） 【工場誘致条例に基づく市税相当分の補助】 企業立地活動及び笛吹市工業誘致奨励条例に基づく固定資 産税相当分範囲内で3年間を限度として補助を行います。 | 事業費（千円） | | 2,600 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,600 | | |
| 59. 商工振興災害対策資金事業（観光商工課） 【東日本大震災の影響により経営が悪化した商工業事業者の経営安定】 東日本大震災の影響により経営が悪化した商工業事業者の 経営安定を図ることを目的に、指定金融機関が融資した「笛吹 市商工振興災害対策資金」に係る利子について5年間を限度 として補助を行います。 | 事業費（千円） | | 18,624 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 18,624 | | |
| 60. 小規模企業者小口資金融資促進費（観光商工課） 【小規模企業者の経営安定】 小規模企業者を対象とした小口資金融資制度に係る審査会 の開催と利子及び保証料の補助を行います。 | 事業費（千円） | | 2,459 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,459 | | |

II 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§8 災害に強い安全な備えづくり

| | | | |
|---|---------|-------|---------|
| 1. 備蓄品整備事業（総務課） 【災害被災者のための備蓄】 災害による被災者への必要となる物資の備蓄を行います。食糧、非常用トイレ、毛布、タオル、オムツ、歯ブラシなどを備蓄します。また、各家庭での備蓄を推進します。 | 事業費（千円） | | 4,486 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,486 | | |
| 2. 自主防災組織活動支援事業（総務課） 【各地区での共助体制推進】 大規模災害時の自助・共助の重要性を啓発し、自主防災マップの作成支援など平常時から地域の組織づくりや平常時の地区活動の支援や地区防災設備費の補助などを行います。 | 事業費（千円） | | 6,123 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 6,123 | | |
| 3. 防災体制整備事業（総務課） 【市の防災体制の強化充実】 地域防災計画に基づき、各種災害に対応するための組織体制を整備します。 また、総合防災訓練の見直しなど、より実効性の高い防災減災対策に取り組みます。 | 事業費（千円） | | 5,367 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 2,808 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,559 | | |
| 4. 防災行政無線整備事業（総務課） 【防災放送設備の維持管理】 防災行政無線を災害情報、不明者の捜索、気象通報のための緊急放送や平常時の行政情報の伝達手段として活用するための維持管理を行います。 | 事業費（千円） | | 17,981 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 17,981 | | |
| 5. 耐震診断事業・耐震化支援事業（まちづくり整備課） 【特定建築物、個人住宅の耐震診断・改修・建替】 東海沖地震の発生時における被害を最小限に抑えるため、昭和56年5月31日以前に着工された木造個人住宅の耐震化を促進するため、木造個人住宅の耐震診断・耐震支援（改修・建替）事業を行っていきます。また、建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、不特定多数の者が利用する大規模な建築物について、耐震化を促進するため、耐震診断事業を行うものです。 | 事業費（千円） | | 26,468 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 11,114 |
| | | 県支出金 | 6,737 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 8,617 | | |
| 6. 浸水対策事業（土木課） 【浸水常習地区の解消】 境川町大坪地区における雨水及び笛吹川からの逆流による常習浸水の対策を行います。 平成26年度は、引き続き道路兼用の築堤、調整池の掘削工事等を行います。 | 事業費（千円） | | 276,962 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 263,500 |
| | | その他 | 13,462 |
| 一般 | | | |

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 7. 富士見地区道路冠水対策事業（土木課） 【道路冠水地区の解消】 道路冠水の常習地区である石和町富士見地区の道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、平成26年度は、道路冠水対策のための調査・計画策定を行います。 | 事業費（千円） | | 45,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 16,500 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 27,000 |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,500 | | |
| 8. 水防事業（土木課） 【水害時の対策】 市内の河川等の洪水による水害を警戒し、被害を軽減するために、水防具の整備、充実を行います。併せて、河川の流下阻害を避けるため、河道内の伐木作業を行う。また、市内の雨量計の維持管理を行います。 | 事業費（千円） | | 8,385 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 8,385 | | |

§9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 9. 消防施設整備事業（総務課） 【消防防災施設の設置・管理】 消防防災活動をより効果的に行うための消防施設として消火栓・防火水槽の設置や消防車両の配備、詰所の建設を行います。また、それらの維持管理を行います。H26年度は詰所2棟の設計と消防車両4台の更新をします。 | 事業費（千円） | | 96,689 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 46,800 |
| | | その他 | |
| 一般 | 49,889 | | |
| 10. 救急隊研修事務（消防本部消防課） 【救急隊員の養成】 救急車には常時救急救命士が搭乗し、救急活動を展開しています。この救急救命士の資格・技術を維持するためには、定期的な研修が必要となることから、各種研修等に積極的に参加し、技術の維持・向上を図ります。また、通信指令室での口頭指導の充実など、効果的な運用を行うために、計画的に救急救命士を養成し、市民が安心・安全な生活を送ることができるよう努めます。 | 事業費（千円） | | 3,330 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 3,330 | | |
| 11. 職員研修事務（消防本部消防課） 【消防職員の資質向上】 災害現場では高度な技術技能が必要とされ、安全安心での確かな対応が求められます。この技術技能は常に変化し進歩しているため、消防職員は日頃からその情報の収集及び技術技能を修得するための研修、訓練を行っています。また、消防活動に必要な各種資格の取得にも積極的に取り組み、更なる消防力の向上を目指しています。 | 事業費（千円） | | 4,153 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,153 | | |
| 12. 通信施設管理事務（消防本部消防課） 【安心して119番通報ができるように】 119番通報を受け付けてから出動指令、現場活動の支援情報提供、事案終了（事案処理）まで、迅速かつ的確に処理を行うことで、災害・被害を軽減し、救命率の向上を図ります。住民の安心と安全を支える消防通信指令業務を円滑に運用するため、通信指令施設・装置・機器（無線基地局、移動局、119番専用電話・一般回線電話・携帯電話・IP電話など）の保守点検や管理・運用を行います。 | 事業費（千円） | | 4,929 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,929 | | |

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 13. 火災予防啓発事務（消防本部予防課） 【火災を未然に防げ！】 火災予防運動等、あらゆる機会を活用し、防火意識と防火対策の必要性について市民の理解を深めることで、火災予防を推進します。また、住宅用火災警報器の設置は、住宅防火対策上極めて重要なことから、関係行政機関と連携しながら総力を結集し、設置を徹底していくとともに、設置された警報器を点検するよう推奨するなど、継続的な維持管理を働きかけ、市民の生命、身体、財産の安全・安心を図ります。 | 事業費（千円） | | 774 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 774 | | |
| 14. 交通安全対策事業（市民活動支援課） 【高齢者と自転車の事故防止】 ここ数年、交通事故発生件数は全国的にも山梨県内においても減少傾向にあります。高齢者や自転車に関わる交通事故については増加してきています。交通弱者（幼児・高齢者など）を交通事故から守るために、世代別に交通安全啓発や交通安全教室を開催します。 | 事業費（千円） | | 770 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 770 | | |
| 15. 交通安全施設整備事業（市民活動支援課） 【通学路における安全の確保】 車両や歩行者の安全な通行を確保するため、交通安全施設（カーブミラー等）の設置・管理を行ないます。平成25年度に実施した通学路総合点検の結果に基づいて、2か所でグリーンベルト、4か所で区画線等を設置して通学路の整備を行ないます。 | 事業費（千円） | | 11,069 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 2,345 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 8,724 | | |
| 16. 救急医療事業（健康づくり課） 【休日夜間急患診療体制整備】 在宅当番医制運営事業及び休日夜間急患診療体制整備事業在宅型については、市が笛吹市医師会に委託し実施しています。同輪番型については、峡東地域保健推進委員会が笛吹中央病院、一宮温泉病院、石和共立病院の3病院に委託し実施しています。また、小児救急医療事業については、県小児救急医療事業推進委員会が甲府市医師会に委託し実施しています。なお、今年度は笛吹中央病院のみ要望があった病院群輪番制病院設備整備事業を実施します。 | 事業費（千円） | | 58,180 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 22,596 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 35,584 | | |

§ 10 快適で暮らしやすい生活環境づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 17. 公営住宅維持管理事業（管理総務課） 【入居者管理と施設維持整備】 住宅のセーフティネットとして、低廉な家賃で快適な生活環境を提供するために、既存公営住宅等のストックについて長寿命化に資するための維持管理・改善等を効率的に進めます。平成26年度は芦川若者定住促進住宅・八代村上団地2号棟等の改修工事を行います。 | 事業費（千円） | | 99,179 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 20,250 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 78,929 |
| 一般 | | | |
| 18. 用地管理事業（管理総務課） 【法定外公共物の管理等】 市の公共物（法定外公共物等）の管理と占用に伴う審査、調査、現地立会を行います。公共物占有管理システムの導入により、市民生活に係る道水路占用物件の効率的な管理を進めています。 | 事業費（千円） | | 11,088 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 6,500 |
| 一般 | 4,588 | | |

| | | | |
|--|---------|---------|-----------|
| 19. 河川水路整備事業（土木課） 【地区要望による水路等の維持・改修】 河川・水路の清掃、除草、浚渫（しゅんせつ）などを行い、環境を整備します。 また、地区からの要望等により河川の改修、維持管理を行います。 | 事業費（千円） | | 44,764 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 44,764 | | |
| 20. 第1次拡張事業（水道課） 【御坂及び境川関連送・配水管整備事業】 御坂関連送・配水管整備事業においては、下野原配水場から石和地区への送・配水管の布設工事を行います。また、境川関連送・配水管整備事業においては、砂原橋取付け道路に送・配水管の布設を行います。 | 事業費（千円） | | 422,367 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 189,300 |
| | | その他 | 189,300 |
| 一般 | | 37,767 | |
| 21. 水道建設事業（水道課） 【配水管布設・布設替、水道施設更新事業】 下水道工事施工の支障となる水道給・配水管の布設替や新規配水管の布設及び漏水や濁り水の発生の原因となる石綿管や老朽管の布設替工事等を施工します。また、老朽設備の更新、老朽施設の改修及び消火栓の設置工事等を行います。 | 事業費（千円） | | 1,022,535 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 822,900 |
| | | その他 | |
| 一般 | | 199,635 | |
| 22. 上水道総務事務（業務課） 【水道水の安定供給のために】 水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、サービス供給コストの削減合理化を図り、安定した経営の運営を推進しています。また、経営情報の公開と透明化も進めています。 | 事業費（千円） | | 19,631 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 19,631 | |
| 23. 水道使用料徴収事業（業務課） 【水道・下水道・温泉使用料徴収事業】 笛吹市水道事業給水条例、笛吹市公共下水道使用料等徴収条例、市営春日居地区温泉給湯使用料等徴収条例に基づき、使用者から使用料金を徴収します。また、公共サービスの対価に対する負担の公平性及び財源の確保を図るため、未収金を発生させないように努めています。 | 事業費（千円） | | 75,032 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 75,032 | |
| 24. 簡易水道事業総務事務（業務課） 【水道水の安定供給のために】 芦川町簡易水道事業の水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、サービス供給コストの削減合理化を図り、事業の効率的な運営を推進しています。 | 事業費（千円） | | 823 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 823 | |
| 25. 使用料徴収事業（業務課） 【簡易水道・農業集落排水施設使用料徴収事業】 笛吹市簡易水道事業給水条例、笛吹市農業集落排水施設条例に基づき、芦川町の使用者から使用料金を徴収しています。 | 事業費（千円） | | 1,682 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 1,682 | |

| | | | |
|---|---------|---------|---------|
| 26. 公共下水道整備事業（下水道課） 【きれいな水環境をつくる】 下水道計画は、昭和52年に基本計画が策定され「峡東流域下水道計画」の関連公共下水道として計画が進められてきました。今現在の笛吹市全体計画は3,299.2ha、事業認可面積は2,512.8haです。平成24年度末累計で約1,951haの整備を完了し、普及率は58.9%です。現計画における完了年次は平成32年度を予定としていますが、計画書通りの事業を継続することは財政的に厳しいため、整備計画の見直しを図っています。 | 事業費（千円） | 394,620 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 75,000 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 262,400 |
| | | その他 | 55,120 |
| 一般 | 2,100 | | |
| 27. 下水道受益者負担金徴収事業（下水道課） 【きれいな水環境をつくる】 笛吹市都市計画下水道事業・受益者負担に関する条例に基づき、受益者から負担金を徴収するものです。単年度の管渠布設路線に接する土地に、面積から算出して受益者負担金を賦課するため、賦課金額は年度によりばらつきが生じます。平成24年度からは、施工した次の年に賦課する方法に切り換えています。 | 事業費（千円） | 16,277 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 16,277 |
| 一般 | | | |
| 28. 下水道維持管理事業（下水道課） 【整備済み下水道管渠の維持管理】 公共下水道は、昭和54年度から整備が行われているため、既に30年を経過し老朽管もあります。平成24年度末の整備済み下水道管渠延長は373kmとなり、早期に整備された地域では平成元年から供用開始となっています。施設維持を行っていく上では、毎年管路の清掃を実施しています。また、民間業者に管理を委託する必要もあり、施設が異常時にシグナルを送る通報装置の維持費等も必要としています。 | 事業費（千円） | 55,728 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 55,728 | | |
| 29. 合併処理浄化槽設置促進事業（下水道課） 【生活環境の保全と公衆衛生の向上】 浄化槽の計画的な整備を図り、し尿と雑排水を併せて処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的として、交付要綱で定める機能を有する浄化槽を整備します。BOD除去率90%以上、放流水20mg/L(日間平均値)以下の国庫補助指針適合型合併処理浄化槽の整備を図ります。この事業は、平成26年度から5か年の計画です。 | 事業費（千円） | 6,584 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 2,189 |
| | | 県支出金 | 2,189 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,206 | | |
| 30. 下水道加入促進事業（下水道課） 【水洗化率の促進】 笛吹市下水道全体計画は3,299.2haであり、事業認可面積は2,512.8haです。そのうち平成24年度末で約1,951haの整備を終え、普及率は58.9%及び水洗化率は85.0%となっています。水洗化率を促進するための啓発用品・パンフレットの作成費用及び接続世帯管理システムの作成、また、融資斡旋補助金の事業費が組まれています。 | 事業費（千円） | 3,770 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 3,770 |
| 一般 | | | |

§ 11 美しい環境を大切にする社会づくり

| | | | |
|--|---------|---------|---------|
| 31. ごみ減量化推進事業（環境推進課） 【市民自らごみを減量する取り組み】 家庭から出される生活系可燃ごみの減量により地球温暖化防止等の環境対策に取り組みます。特に可燃ごみ中の組成割合が高い生ごみの資源化推進のため、家庭用生ごみ処理機等の購入者への補助金交付、EM菌をつかったボカシ製造団体・ダンボール箱での生ごみ堆肥化モニターへの材料配布をおこなっています。また、可燃ごみ53%減量達成のため、各地区への出張分別説明会、市内大型店舗での店頭分別キャンペーンにより分別徹底を呼びかけていきます。 | 事業費（千円） | 3,125 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 3,125 | | |
| 32. ごみ収集事業（環境推進課） 【家庭から出たごみの収集】 各家庭より分別排出されたごみを収集しています。ごみ収集体系の整備や排出者のマナーの徹底指導や利便性を考慮した体制づくりを推進します。 | 事業費（千円） | 209,456 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 163 |
| 一般 | 209,293 | | |
| 33. 資源物回収事業（環境推進課） 【地区の協力でごみを資源にかえる】 資源物をリサイクルし循環型社会の構築による、地球環境の保全に取り組みます。家庭より排出される資源物を分別回収し、一時保管の後再商品化委託をおこないます。資源物回収団体には回収量に応じたリサイクル報償金を交付します。 | 事業費（千円） | 35,163 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 14,880 |
| 一般 | 20,283 | | |
| 34. 動物愛護管理対策事業（環境推進課） 【市民の動物愛護の意識高揚を図る】 犬や猫を飼う人のマナー向上を呼びかけ、野良犬・野良猫の増加抑制と近隣へのペット危害や迷惑を未然に防止するための方策を推進します。また、その一助となる飼い犬及び飼い猫の不妊・去勢手術補助金を交付します。 | 事業費（千円） | 3,592 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,343 |
| 一般 | 1,249 | | |
| 35. 寺尾地域周辺整備事業（環境推進課・境川支所） 【新ごみ処理施設建設に係る地元整備事業】 境川町寺尾地区に新しいごみ処理施設を建設するにあたり、地元要望等に基づき地元地域の整備事業を行います。 | 事業費（千円） | 168,611 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 29,523 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 124,413 |
| 一般 | 14,675 | | |

§ 12 憩いと癒しの空間づくり

| | | | |
|---|---------|-------|--|
| 36. 花と緑のまちづくり推進事業（市民活動支援課） 【花のある美しいまちづくり】 「花と緑のまちづくり推進事業」は、花や緑でより良い生活環境をつくり、地域のコミュニティを発展させ、生き生きとしたまちづくりを進めていくことを目的とします。市内各所の憩いの場、公園、公共施設や道路河川沿いに花を植えてまちの環境を美しくするため、花の栽培・管理育成を行なおうする地区、住民自治組織及び団体等に対して花苗・種子等を配布します。文化財課と協力して甲斐国分寺跡へ花の植栽を進めます。また、花のまちづくりの成果と情報を伝えるためのパンフレットの発行、花のまちづくりに関する講演会も開催していきます。 | 事業費（千円） | 8,917 | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 8,917 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 37. 公園維持管理事業（まちづくり整備課） 【身近な憩いと癒しの公園の整備】 笛吹市で管理しているすべての公園の維持管理を行います。 また、公園施設長寿命化計画に伴い、公園内の老朽化した遊具の取替え及び修繕を行っていきます。 ・市内公園の維持管理（指定管理施設を含む） ・防犯カメラ設置工事 ・桃の里憩いの森公園整備工事 ・駅前公園インターロッキング修繕工事 ・御坂路さくら公園法面・遊具補修工事 ・みさか桃源郷公園遊具設置工事 ・藤袋の滝公園ウッドデッキ補修工事などを実施します。 | 事業費（千円） | | 80,148 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 6 |
| | | 一般 | 80,142 |
| 38. 緑化推進事業（農林振興課） 【地域緑化の保全と推進】 植樹祭や市内緑化事業、緑の少年少女隊の育成を行う笛吹市緑化推進会議の活動の補助を行います。 | 事業費（千円） | | 1,069 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 105 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 964 |

§ 13 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり

| | | | |
|--|---------|-------|---------|
| 39. 特定健診等事業（国民健康保険課） 【市民の健康維持と医療費の適正化】 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、医療保険者（市の国民健康保険）が実施する事業です。40歳～74歳の国保被保険者約16,000人を対象として、特定健康診査及び保健指導を行います。事業費は7,400人分の健診費用、未受診者対策費用、各種保健指導費用などです。疾病の予防や重症化防止により、市民の健康維持と医療費の適正化を図ります。 | 事業費（千円） | | 53,404 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 14,665 |
| | | 県支出金 | 11,665 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 5,832 |
| | | 一般 | 21,242 |
| 40. 健康診査事業（健康づくり課） 【がん検診以外の健康診査】 健康増進法に基づき健康診査、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検査、歯周疾患検診を実施し、疾病の早期発見及び健康の保持増進を図ります。特に、歯周疾患検診の受診率向上を目指し、受診対象者（20歳～70歳の5歳刻み）の自己負担金を無料とし受診勧奨を強化しています。 | 事業費（千円） | | 35,626 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 3,962 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 31,664 |
| 41. がん検診事業（健康づくり課） 【各種がん検診】 健康増進法に基づき各種がん検診（胃・肝臓・肺・大腸・乳・子宮・前立腺）を実施し、がんの早期発見、早期治療を図ります。特に、大腸がん、乳がん及び子宮頸がん検診については、受診対象者に無料クーポン券を交付し、受診勧奨を強化します。 | 事業費（千円） | | 116,242 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 8,452 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 107,790 |
| 42. 子どもの予防接種事業（健康づくり課） 【感染症および重症化を防ぐために】 予防接種法に基づき、定期および任意の予防接種について、ワクチン接種により感染症を予防し、重症化を防ぐため個別接種の費用助成を実施しています。接種率向上のため、予診票を個別通知するとともに各健診で接種状況を確認し、接種忘れがないよう指導しています。 | 事業費（千円） | | 169,259 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 169,259 |

| | | | |
|--|---------|-------|---------|
| 43. 成人予防接種事業（健康づくり課） 【高齢者インフルエンザの予防】 予防接種法に基づき、インフルエンザの予防、重症化防止のため、65歳以上の者を対象に実施し、対象者には、個別に予防診票を送付し、個別接種費用のうち2,000円を助成します。 | 事業費（千円） | | 24,258 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 24,258 | | |
| 44. 簡素な給付措置支給事業（福祉総務課） 【消費税率の引き上げに伴う臨時福祉給付金】 平成26年10月1日閣議決定「消費税率及び地方消費税率の引き上げとそれに伴う対応について」に基づく、簡素な給付措置を実施します。 ○基準日 平成26年1月1日 ○給付対象者 平成26年度分市町村民税（均等割）が非課税の者で以下を除く者 ・均等割が課税されている者の扶養親族等 ・生活保護制度内で対応される被保護者等 ○給付額 給付対象者一人につき 1万円 ○加算措置 老齢基礎年金受給者 5千円 | 事業費（千円） | | 275,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 275,000 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | | |

§ 14 安心して生み育てられる環境づくり

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 45. 乳幼児健診事業（健康づくり課） 【早期発見・早期治療と適切な支援】 母子保健法に基づき、4ヶ月・10ヶ月・1歳6ヶ月・2歳・3歳・5歳の乳幼児に健診を実施しています。さらに、異常者及び疑いのある対象者には医療機関への紹介や、二次的支援事業により相談及び支援を行っています。受診率は、平均91.5%で、小児科医師・臨床心理士・歯科衛生士等専門職の活用により具体的指導を実施しています。 | 事業費（千円） | | 11,121 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 11,121 | | |
| 46. 妊婦乳幼児委託健診事業（健康づくり課） 【妊婦・乳幼児健診および精密検査の費用助成】 妊娠初期から出産まで安全に過ごし、健全な出産・育児ができるよう、妊婦健診14回分の費用を助成し、異常の早期発見・早期支援に取り組んでいます。また、乳児期には、医療機関での2回の健診と市が実施する各種乳幼児健診の要精検者の健診の費用を助成し、確実に精密検査が受けられるよう取り組んでいます。 | 事業費（千円） | | 55,139 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 55,139 | | |
| 47. 二次的健診相談事業（健康づくり課） 【乳幼児健診後の支援のための相談事業】 母子保健法及び発達障がい者支援法に基づく発達支援を目的としています。二次健診は、乳幼児健診の結果、発達や発育の遅れなどの気になる点をより詳しく確認するための健診です。ことばの遅れや動きが多い等の子どもと保護者を対象に、集団遊びを取り入れたあそびの教室（カンガルー教室）と個別相談の教室（コアラ教室）を実施しています。個別相談の対象者が増加しているため実施回数を月2回から3回に増加し支援します。 | 事業費（千円） | | 1,633 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,633 | | |

| | | | |
|---|---------|-------|-----------|
| 48. 不妊治療費支援事業（健康づくり課） 【不妊治療の費用を助成します】 子どもに恵まれない夫婦に対して不妊治療の支援を行います。不妊治療に要した医療費の自己負担額に1/2を乗じた額とし、10万円を上限として、年度あたり2回、通算5年間助成が受けられます。県で実施している同様の事業の対象になる場合は、併用して申請することができます。 | 事業費（千円） | | 6,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 6,000 | | |
| 49. 子どもすこやか医療費助成金支給事業（児童課） 【子育て家庭の医療費支援】 子どもの健康増進と疾病の早期発見及び早期治療を促進するとともに子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、中学3年生（15歳に達する日以降の最初の3月31日）までの児童の保険診療に係る一部負担金を助成して子どものすこやかな成長を支援します。 | 事業費（千円） | | 349,470 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 66,106 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 283,364 | | |
| 50. 児童手当支給事業（児童課） 【児童育成の経済的支援】 児童手当法に基づき、児童の育成を経済面から支援することにより児童のいる家庭の生活を安定させ、また、次代を担う児童の健全な成長を促す目的で支給します。 ■0歳から3歳未満 15,000円 ■3歳以上小6までの第1・2子 10,000円 ■3歳以上小6までの第3子以降 15,000円 ■中学生 10,000円 ■所得制限の範囲を超える場合（一律） 5,000円 | 事業費（千円） | | 1,251,152 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 869,916 |
| | | 県支出金 | 190,616 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 190,620 | | |
| 51. 病児・病後児保育事業（児童課） 【病気の児童を一時的に保育】 小学校3年生までの児童を対象に急に発熱等病気になった場合や病気の回復期にある集団保育の困難な期間に、医療併設施設にて一時的に保育を行い安心して子育てできる環境づくりと保護者の就労支援に努めます。 | 事業費（千円） | | 6,820 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 4,546 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,274 | | |
| 52. 地域子育て支援センター事業（児童課） 【子育て親子の交流促進・育児相談の場】 子育て中の親子が安心して集える場の整備、育児不安等の相談対応、子育て支援サービスに関する情報提供などや子育てイベントを関係団体等と連携しながら実施し、地域での子育て環境の充実を図ります。 | 事業費（千円） | | 35,854 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 17,609 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 18,245 | | |
| 53. ファミリーサポートセンター事業（児童課） 【育児の相互援助活動】 育児の手助けをしてほしい方と育児のお手伝いをしていただける方が会員登録し、互いに助け合いながら育児の援助活動を行う事業です。現在熱意のあるNPO法人に委託して実施しています。利用対象者は、生後2ヵ月から小学校6年生までです。 | 事業費（千円） | | 6,591 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 2,950 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 3,641 | | |
| 54. 子ども・子育て会議事業（児童課・保育課） 【子ども・子育て新制度に向けて】 平成27年度に施行予定の「子ども・子育て新制度」に基づく子育て支援施策等について、子育て当事者等の意見を反映するために、「笛吹市子ども・子育て会議」を設置、平成26年度は主に「笛吹市子ども・子育て支援事業計画」の策定において意見をいただきます。 | 事業費（千円） | | 2,644 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,644 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 55. 私立幼稚園就園奨励費補助事業（教育総務課） 【子育て支援】 子育て支援及び少子化対策を推進することを目的に私立幼稚園に就園奨励費を補助し、保育料を減免する。保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減するとともに保育所と私立幼稚園に通園する保護者の経済的負担の格差を是正する。 | 事業費（千円） | | 21,032 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 5,468 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 15,564 | | |

§ 15 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり

| | | | |
|--|---------|-------|-----|
| 56. 認知症高齢者対策事業（高齢福祉課） 【認知症高齢者の支援と予防活動の推進】 高齢化に伴い認知症高齢者は今後ますます増えることが予想されます。認知症についての正しい理解をもち、地域全体で支援していくことが必要となってきた背景を踏まえ、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症高齢者やその家族の支援・認知症予防活動推進・普及啓発等に取り組みます。 | 事業費（千円） | | 280 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 280 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 57. 二次予防事業対象者把握事業（高齢福祉課） 【「元気度チェック笛吹」を実施します】 要介護認定のない生活機能の低下が見られる65歳以上の高齢者に生活機能調査「元気度チェック笛吹」を実施します。今年度は、悉皆調査を行ない前回（平成23年度）の結果と比較します。二次予防事業の対象者には、介護予防事業への勧奨を行ないます。 | 事業費（千円） | | 11,671 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 2,918 |
| | | 県支出金 | 1,459 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 4,844 |
| 一般 | 2,450 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 58. 通所型介護予防事業（高齢福祉課） 【運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防・支援】 生活機能調査により把握された二次予防事業の対象者に通所型介護予防事業の4事業である運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防・支援の教室を実施し要介護状態となることを予防します。また、閉じこもり、うつ予防・支援事業として訪問型介護予防を行ないます。 | 事業費（千円） | | 12,849 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 3,212 |
| | | 県支出金 | 1,606 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 5,332 |
| 一般 | 2,699 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 59. 地域介護予防活動支援事業（高齢福祉課） 【やってみるじゃん介護予防事業】 一般高齢者を対象に各地区の福祉センターや地区公民館において「やってみるじゃん介護予防事業」を開催します。市社会福祉協議会に委託し各種介護予防メニューを実施します。また、介護支援ボランティア制度を実施し、高齢者がボランティアを通じて地域貢献することを支援するとともに、高齢者自身の健康や介護予防、社会参加活動を通じた生きがいづくりを促進します。 | 事業費（千円） | | 35,198 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 8,800 |
| | | 県支出金 | 4,400 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 14,607 |
| 一般 | 7,391 | | |

| | | | |
|--|---------|-------|-------|
| 60. 生きがいデイサービス事業（高齢福祉課） 【閉じこもりの予防・要介護状態となることへの予防】 一人暮らしや日中独居等で家に閉じこもりがちな在宅高齢者に通所サービスを提供し、日常動作訓練やレクリエーション等を行ないます。閉じこもり予防や要介護状態となることへの予防及び自立した在宅生活を継続していくことを支援します。 | 事業費（千円） | | 8,684 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 8,684 | | |

| | | | |
|---|---------|-------|-----------|
| 61. 笛吹市高齢者福祉計画・第6期介護保険計画策定事業（介護保険課） 【健康で自立した生活と包括的な支援にむけた計画策定】 高齢者が元気に活躍するまち、高齢者が安心して生活できるまち、高齢者が互いに支え合うまちの将来像を見据え、住み慣れた地域での生活を支える、地域に根ざした地域包括ケアシステムの構築をし、「高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり」を実現していくために、高齢者にかかる福祉施策及び介護保険事業を総合的に推進していきます。 | 事業費（千円） | | 4,133 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 4,133 | | |
| 62. 給付適正化事業（介護保険課） 【適正なサービス受給の確認をし健全な運営を目指す】 不要なサービスが提供されていないか検証し、良質な事業展開をする上での必要な情報提供を行い、利用者にとって適切なサービスを提供できる環境の整備を図ります。適正化のシステムを導入することにより、事業者の立てたプランやサービスが受給された方にとって適切であるか、保険者としてより細かく確認し適正な介護保険事業の運営を図ることができます。 | 事業費（千円） | | 4,855 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 1,918 |
| | | 県支出金 | 959 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 1,019 |
| 一般 | 959 | | |
| 63. 介護給付事業（介護保険課） 【各介護サービス利用に対しての給付事業】 要介護、要支援認定者の必要な介護のために利用に応じた介護サービス、施設サービス、介護予防サービス、地域密着型サービス等に対しての介護給付事業です。 | 事業費（千円） | | 5,352,409 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 1,280,300 |
| | | 県支出金 | 753,615 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,649,442 |
| 一般 | 669,052 | | |
| 64. 介護認定審査会事業（介護保険課） 【要介護認定、要支援認定にかかる審査判定】 介護保険における要介護認定、要支援認定にかかる審査判定を行う事業です。49名の審査員が7名ずつの7グループに分かれ、年間に125回の審査会を開催する予定です。約3300件の審査を行います。 | 事業費（千円） | | 15,845 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 15,845 |
| 一般 | | | |
| 65. 要介護認定調査事業（介護保険課） 【要介護認定に伴う調査】 介護保険要介護認定に伴う、主治医意見書作成料の支払い、訪問調査実施及び調査委託料支払い業務、認定結果通知業務を行います。また、26年度は臨時調査員を1名増員します。 | 事業費（千円） | | 35,721 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 35,721 |
| 一般 | | | |

§ 16 障がい者の自立を支援する環境づくり

| | | | |
|---|---------|-------|---------|
| 66. 障害者介護給付・訓練等給付事業、障害児通所給付事業（福祉総務課） 【自立を支援する障害福祉サービス】 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づくサービスの提供を行い、障がい児・者の自立を支援していきます。法律の一部改正等により、制度やサービス体系、サービス内容等がめまぐるしく変化していることから、市民や対象者への周知と啓発を行っていきます。 | 事業費（千円） | | 890,203 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 443,102 |
| | | 県支出金 | 221,551 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 225,550 | | |

| | | | |
|--|------------------|--------|---------|
| 67. 障害者地域生活支援事業（福祉総務課） 【地域の実情に応じた支援事業】 笛吹市に居住する障がい児・者が、社会の一員として社会生活に参加し地域で自立した日常生活を送るために必要となる支援を、障害福祉サービスなどと組み合わせて提供しています。相談支援事業、意思疎通支援事業、社会参加支援事業、成年後見制度利用支援事業、日常生活用具給付等事業などの各種サービスについて、障がい児・者の特性や地域の実情に合わせ対応しています。 | 事業費（千円） | | 138,411 |
| | 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | 41,514 |
| | | 県支出金 | 20,757 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一 般 | 76,140 | |

§ 17 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり

| | | | |
|--|------------------|---------|-----------|
| 68. 生活保護費支給事業（生活援護課） 【最後のセーフティネット】 生活保護法により、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長します。 | 事業費（千円） | | 1,227,019 |
| | 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | 916,739 |
| | | 県支出金 | 21,000 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 4,700 |
| | 一 般 | 284,580 | |

| | | | |
|--|------------------|-------|-------|
| 69. 就労促進事業（生活援護課） 【自立に向けた就労支援】 現下の厳しい雇用情勢が続くなか、就労可能な生活保護受給者や生活困窮者に対し、就労支援員による面接指導、求職支援またハローワークと連携して、就労に向けた支援を行います。 | 事業費（千円） | | 2,957 |
| | 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 2,955 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一 般 | 2 | |

Ⅲ 個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり

§ 18 子どもたちの個性を尊重する学校づくり

| | | | |
|---|---------|-------|---------|
| 1. 教育委員運営事業（教育総務課） 【教育委員会の運営】 定例教育委員会及び必要に応じて臨時教育委員会を開催し、教育に関する課題等を議論します。また、学校訪問等を行うなど教育現場や事業実態の把握に努め教育委員会活動の活性化を図ります。 | 事業費（千円） | | 1,604 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 1,604 | |
| 2. 小学校施設計画的改修事業（教育総務課） 【安全で安心な学校づくり】 市内14小学校の校舎及び屋内運動場、プール施設等施設について、計画的改修を行い施設の長寿命化を図ります。26年度は、「富士見小学校屋上防水改修」「境川小学校プール注水改修」「春日居小学校プール壁、管理棟他改修」「御坂西小、一宮北小、春日居小の受水槽改修」の4事業を実施します。 | 事業費（千円） | | 37,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 9,500 |
| | | その他 | 27,500 |
| 一 般 | | | |
| 3. 芦川小学校屋内運動場耐震改築事業（教育総務課） 【安全で安心な学校づくり】 芦川小学校屋内運動場は、新耐震基準に適合しておらず、災害時の避難所でもあることから耐震改修工事を実施します。また、屋内運動場建替えのためには、グラウンド周りの擁壁の改修が必要なため、グラウンド改修と併せ擁壁の改修も行います。 | 事業費（千円） | | 250,940 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 95,809 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 143,000 |
| | | その他 | 12,131 |
| 一 般 | | | |
| 4. 中学校施設計画的改修事業（教育総務課） 【安全で安心な学校づくり】 市内5中学校の校舎及び屋内運動場、プール施設等施設について、計画的改修を行い施設の長寿命化を図ります。26年度は、「御坂中学校屋内運動場内壁改修」「浅川中青雲館外壁、吊天井改修」「浅川中学校屋内運動場2期工事(床面改修)」「春日居中学校屋内運動場内壁改修」「石和中学校南館高架水槽改修」の5事業を実施します。 | 事業費（千円） | | 73,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 6,935 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 45,600 |
| | | その他 | 20,465 |
| 一 般 | | | |
| 5. 石和中学校校舎等改築事業（教育総務課） 【安全で安心な学校づくり】 石和中学校北館校舎(普通教室棟)及び給食棟は老朽化が進行していると同時に、北館については使いにくい構造(バッテリー方式)であり、教育環境の整備が求められていました。このため、継続事業として給食棟及び北館の改築を行います。26年度は昨年度から引き続き給食棟を建築し、完成後は北館を改築します。 | 事業費（千円） | | 683,337 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 54,949 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 593,800 |
| | | その他 | 34,588 |
| 一 般 | | | |
| 6. 教育相談事業（学校教育課） 【子どもの成長を支える環境づくり】 ふえふき教育相談室を中心にして教育相談員や自立支援員さらには指導主事が、児童生徒や保護者の悩みや不登校、問題行動等の相談に応じています。相談形態は、電話や来室による相談ばかりでなく、小中学校やご家庭を訪問する等きめ細かい対応で、悩みや問題の早期解決に向けて支援をします。 | 事業費（千円） | | 7,969 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 900 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 7,069 | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 7. 学生ボランティア活用事業（学校教育課） 【学校の活性化と子どもたちの育成】 県内の教員志望の大学生を市内の小中学校に派遣し、授業や課外活動への支援を行っています。児童生徒に確かな学力の定着を図ると同時に学校の活性化に結びついています。また、大学生にとっては将来の教職への実務経験の場として役立っています。 | 事業費（千円） | | 320 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 320 | | |
| 8. 小中学校情報セキュリティ対策事業（学校教育課） 【個人情報保護の対策と強化】 市内小中学校19校の児童・生徒、教職員のパソコン等のセキュリティ対策のための年間保守、対策ソフト及びフィルタリングソフト等の更新を行っています。また、安全安心メールや自宅接続システムも構築し運用を行っています。 | 事業費（千円） | | 37,723 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 37,723 | | |
| 9. 外国語指導助手設置事業（学校教育課） 【外国語活動の取組み及び支援】 JETプランによる招致外国青年6名を、外国語指導助手（ALT）として中学校を中心にすべての小中学校に派遣しています。中学校の英語授業や小学校の外国語活動の支援を行っており、小学校への英語科の導入も予想される中、益々需要は高まるものと推測されます。 | 事業費（千円） | | 27,063 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 27,063 | | |
| 10. スクールバス運営事業（学校教育課） 【登下校時における児童生徒の安全確保】 御坂(小中学校3校)・八代(小学校)・境川(小中学校2校)・芦川(中学校)地区の登下校時におけるスクールバスの運営を行っています。 | 事業費（千円） | | 15,353 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 1,800 |
| | | その他 | 570 |
| 一般 | 12,983 | | |
| 11. 小中学校市費負担教職員配置事業（学校教育課） 【子どもの成長をサポートする環境づくり】 小中学校に、少人数による指導を行い確かな学力の定着を図るために、市費による「市担講師」を配置しています。また、小学校には、支援が必要な児童にきめ細かなサポートを行うために「学校サポーター」を配置しています。 | 事業費（千円） | | 76,796 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 76,796 | | |
| 12. 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業（学校教育課） 【子どもたちの安全安心教育づくり】 子どもたちが安全安心に教育が受けられるように、家庭や地域の関係機関・団体と連携をしながら、学校の登下校における安全の取り組みを充実させていくものです。このため、スクールガードリーダーを3名配置し、市内小中学校19校の巡回指導を行い、問題点については学校長等に伝え、改善を図っています。 | 事業費（千円） | | 576 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 576 | | |
| 13. 学校教育ビジョン具現化事業（学校教育課） 【学校教育の基礎的な基盤整備づくり】 市の学校教育の指針となる『笛吹市学校教育ビジョン』を改訂し、その具現化を図ります。特に、全ての子どもの学力保障をめざし、標準学力検査NRTや全国学力テスト等の分析結果を各学校経営に生かすようにします。また、教師力の向上や学校の活性化をめざし、指導主事の派遣や各種研修会を実施していきます。 | 事業費（千円） | | 2,206 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 2,206 | | |

| | | | |
|---|---------|--------|--------|
| 14. 共同調理場運営事業（学校教育課） 【安全・安心・おいしい給食づくり】 御坂共同調理場、八代給食センター、春日居共同調理場、一宮学校給食センター等、安全で安心、おいしい給食づくりに努めます。特に、食物アレルギーや感染性のウイルス、さらには異物の混入等の問題には、マニュアルに従い細心の注意を払います。 | 事業費（千円） | | 69,988 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 69,988 | |

§ 19 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 15. 放課後子ども教室事業（生涯学習課） 【放課後等における子どもたちの居場所づくり】 放課後等に子どもが安全で安心して活動できる場の確保と児童の健全育成を推進します。登下校時の子どもたちの見守りや、長期休暇期間も含めた中で、児童生徒を対象にした体験活動を通して学習指導や生活指導などの地域における教育活動、住民との交流や学年を超えた活動を支援し、健康で心豊かに育まれる環境づくりを推進します。 | 事業費（千円） | | 12,388 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 3,126 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 9,262 | |

| | | | |
|--|---------|--------|--------|
| 16. 青少年育成事業（生涯学習課） 【次代を担う青少年の健全育成】 青少年の健全育成の推進を図るため、市及び各地区青少年育成推進協議会において、子どもクラブ球技大会や防犯パトロール、講演会等各種事業を実施します。また、家族の絆をキーワードに、各地区において家庭教育に関する講演会や研修会を開催し、家庭教育の支援の充実を図り、健全育成の推進に努めます。 | 事業費（千円） | | 11,978 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 11,978 | |

§ 20 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 17. 社会教育施設計画的改修事業（教育総務課） 【生涯学習活動を推進するための環境づくり】 市内の社会教育施設について、計画的改修を行い施設の長寿命化をはかります。26年度は、「スコレーセンターの改修計画」を策定するほか「スコレーセンター、スコレーパリオ、清流館、石和テニスコートの下水道接続工事」を実施します。 | 事業費（千円） | | 12,000 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | 4,700 |
| | | その他 | 7,300 |
| 一 般 | | | |

| | | | |
|--|---------|-------|-------|
| 18. 俳句会事業（生涯学習課） 【俳句の里づくり】 俳壇の巨匠、飯田蛇笏・龍太両先生を輩出した笛吹市において、一般を対象に「NHK学園生涯学習フェスティバル 笛吹市短歌・俳句大会」を開催します。また、子どもたちの心豊かな成長と地域を大切にすることを目的に、小中学生を対象に、旧境川村時代から開催し、今回で17回目となる「笛吹市小学生・中学生俳句会」を実施します。 | 事業費（千円） | | 7,748 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 7,748 | |

| | | | |
|--|---------|-------|-------|
| 19. 市民講座事業（生涯学習課） 【市民のための生涯学習づくり】 子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、市民が生涯にわたり自主的に学習するためのきっかけづくりとして学習の機会となる講座を開催します。また、平成23年度から年間をとおして学ぶことができる単位制の市民講座「スコレー大学」をスタートさせ、より内容の濃い講座を開催しています。 | 事業費（千円） | | 9,698 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一 般 | | 9,698 | |

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 20. 文化振興事業（生涯学習課） 【文化芸術への取り組み支援】 文化協会の活動を支援するとともに、市民の文化芸術への取り組みについても支援します。また、毎年文化の日前後には文化祭を開催する中で、展示等の芸術文化活動の発表の機会を作ります。さらに、市民が質の高い文化に触れる機会として全国で活躍している音楽家の演奏会や著名人の講演会等を開催します。 | 事業費（千円） | | 7,639 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 7,639 |
| 21. 図書館管理運営事業（図書館） 【図書館6館の管理運営】 市内6箇所の図書館において、図書資料の貸出、お話し会の開催、イベントの開催、レファレンス実施、館外貸出、県内他館との相互貸借などを行い、市民の誰もが学べる環境の整備や図書の充実に努め、読書館の利用推進を図ります。 | 事業費（千円） | | 35,777 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 135 |
| | | 一般 | 35,642 |

§ 21 身近にスポーツを楽しめる環境づくり

| | | | |
|--|---------|-------|-------|
| 22. 社会体育団体支援事業（生涯学習課） 【スポーツ活動への取り組み支援】 市体育協会運営事業及び諸大会への出場支援、各地区体育協会、各競技団体への補助を行とともに、体育・レクリエーションの普及啓発や各種体育大会、教室及び講習会の開催します。また、スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活発化を図るための補助を行います。 | 事業費（千円） | | 9,704 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 9,704 |

§ 22 地域の文化を育み伝える環境づくり

| | | | |
|---|---------|-------|-------|
| 23. 文化財保護事業（文化財課） 【地域の文化財の保護】 文化財保護に係わる費用や指定文化財維持管理及び修理に係わる報償金と補助金の交付事務を行います。 | 事業費（千円） | | 8,871 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 6 |
| | | 一般 | 8,865 |
| 24. 史跡甲斐国分寺跡整備事業（文化財課） 【史跡整備事業】 甲斐国分寺跡整備事業ではこれまで塔・金堂・講堂・中門跡等の発掘調査を行い多くの成果を得ています。平成26年度は、回廊等補足の発掘調査を行い、これまでの成果を基に整備に向けて基本構想の策定準備をします。また公有地化した土地の美化につとめ、甲斐国分寺跡を県内外にPRしていき、『地域の文化を伝える環境づくり』を目指します。 | 事業費（千円） | | 1,176 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 1,176 |
| 25. 笛吹市博物館管理運営事業（文化財課） 【郷土学習の場となる機会の提供】 春日居・八代郷土館での展示と催しを通じて市民文化を振興し、郷土の歴史への理解を深めます。「わが町の八月十五日展」など特別展や郷土の文化財、歴史、伝統行事等に焦点をあてた常設展を開催し、また各種教室等を通じて、芸術・文化に親しむ機会を提供し、郷土史の理解を促し、ふるさとを愛する心をはぐくみます。 | 事業費（千円） | | 9,480 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 142 |
| | | 一般 | 9,338 |

IV 将来像実現に向けた取り組み

§ 23 市民と行政の協働によるまちづくり

| | | | |
|--|-------------------|-------|--------|
| 1. 市制10周年記念事業（経営企画課） 【市制施行10年を記念した事業の実施】 平成26年10月12日で市制施行から10年が経過し、節目の年となります。合併後の10年を振り返るとともに、これからの笛吹市のまちづくりの起点として、笛のコンサート、未来座談会などを市制10周年記念事業として実施します。 | 事業費（千円） 3,000 | | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 3,000 |
| 2. 市民ミーティング事業（経営企画課） 【笛吹市の今と未来を語る】 現在の市の課題や事業への取り組み状況などの情報をお知らせするとともに、それぞれの団体・グループの抱える課題やまちづくりについて、市民と市長などが直接意見交換を行い、情報を共有することで、市民に開かれた行政の実現と市民と行政による協働のまちづくりを目指しています。 | 事業費（千円） 0 | | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | |
| 3. 地域コミュニティ施設建設助成事業（総務課） 【コミュニティセンター施設整備補助】 ○各地区集落集会所の建設、耐震、下水道接続に係る経費の一部を補助します。 【補助基準】 ◎耐震補助 1地区:100万円 ◎建設補助 1地区:500万円 ◎下水道接続 1地区:35万円 | 事業費（千円） 2,500 | | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | | 一般 | 2,500 |
| 4. 男女共同参画推進事業（市民活動支援課） 【男女共同参画社会の実現】 男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画推進委員会を設置し、委員会の活動を支援しながら男女共同参画プランに掲げる各施策の推進と男女共同参画推進条例の周知を図っています。また、「市民だれもが相互に認め合い、住みやすく、子どもたちに輝く未来を託すことができる男女共同参画都市」の実現に向け、推進活動の促進を図るため、男女共同参画社会づくりに取り組む「男女共同参画宣言都市」を表明し、宣言文策定及び記念式典開催の実現に向け取り組みます。 | 事業費（千円） 2,162 | | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 1,079 |
| | | 一般 | 1,083 |
| 5. まちづくり推進事業（市民活動支援課） 【市民協働によるまちづくり支援】 第一次笛吹市総合計画に掲げる将来像実現に向けた、「協働のまちづくり」を推進するため、市民の社会貢献活動を支援する各施策に取り組んでいます。地域振興基金運用益を活用した助成事業の実施、活動支援講座・地域づくりワークショップ・フォーラムなどの開催、市民活動スペース「よっちゃばる広場」の開設、インターネットポータルサイト「よっちゃばるネット笛吹」の運用や情報誌「よっちゃばる通信」の発行により、「協働」への理解と実践を図ります。 | 事業費（千円） 14,774 | | |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 14,774 |
| | | 一般 | |

| | | | |
|---|---------|-------|-----|
| 6. 市民活動支援事業（市民活動支援課） 【職員の意識改革】 市民協働への取り組みを推進するにあたり、職員自身が協働のパートナーとしての専門職であることを自覚することが重要であることから、意識の醸成や取り組みへの姿勢を学ぶため、全職員を対象とした研修会などを実施しています。また、平成21年度に作成した「職員のための市民との協働ハンドブック」を活用し、それぞれの部署に即した協働の形を考え実践するといった職員の意識改革を進めます。 | 事業費（千円） | | 411 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | 411 | |

§24 親しみやすく機能的な市役所づくり

| | | | |
|---|---------|--------|--------|
| 7. 出前学習会事業（経営企画課） 【学習会への職員講師派遣】 市役所の事業や制度などから市民の皆様が知りたいこと、市職員が皆様にお伝えしたいことなどをメニュー化して、わかりやすく伝えます。 | 事業費（千円） | | 0 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | | |
| 8. 広報発行事務（経営企画課） 【広報紙による情報発信】 市からのお知らせ及び地域での活動や日常生活に役立つ情報を分かりやすく提供するため、月1回広報紙を発行しています。 | 事業費（千円） | | 16,881 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | 16,881 | |
| 9. ホームページ管理事務（経営企画課） 【インターネットによる情報発信】 行政情報や市民に密着した情報、県内外から本市を訪れる方への観光情報などを笛吹市公式ホームページを使い、各課と連携を取りながら、詳細かつ速やかに提供しています。また、市内4箇所を設置してあるライブカメラの保守を行います。 | 事業費（千円） | | 1,431 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | 1,431 | |
| 10. 行政放送事業（経営企画課） 【動画等による情報発信】 動画の利点を活かした分かりやすい行政情報番組を制作し、市内外に向けて、ホームページやCATVテレビなどで放送することにより、行政からの情報発信に努めています。26年度は、議会中継についてCATV視聴の試行的な取り組みを行います。 | 事業費（千円） | | 13,880 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | 13,880 | |
| 11. 電子市役所構築事業（情報政策課） 【信頼できる電子市役所の構築】 電子自治体としての行政機能を高めるため、市内7ヶ所に住民票、印鑑証明書の自動交付機を設置しているほか、コンビニ交付により、全国での取得が可能となっています。また、県内市町村と共同で、電子申請受付、財務会計システムを導入しており、新たな共同化も検討しております。市民サービスの向上を図りつつ、コスト削減に向けた取り組みを行っています。 | 事業費（千円） | | 27,530 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| | 一般 | 27,530 | |

| | | | |
|--|---------|--------|--------|
| 12. 情報セキュリティ対策事業（情報政策課） 【情報セキュリティの維持向上】 情報セキュリティ基本方針に基づき、セキュリティ研修、セキュリティ監査を実施することにより、市が取り扱う情報資産のセキュリティの維持向上、職員の意識向上に努めるとともに、安全安心かつ機能的な市役所づくりをすすめます。 | 事業費（千円） | | 9,966 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 9,966 | |
| 13. 住民情報系システム改修改良事業（情報政策課） 【住民情報系システムの機能向上】 住民情報系システム(住民記録、税務、福祉、健康管理、介護等)の安定稼働のために機器の維持、運用サポート等を行っています。さらに、今年度は、番号制度導入の準備段階として、住基システム、税務システムの改修に取り組みます。 | 事業費（千円） | | 45,371 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | 39,600 |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 5,771 | |
| 14. ネットワーク基盤維持管理事業（情報政策課） 【ネットワーク基盤の充実強化】 市内各庁舎、施設を結ぶ情報ネットワーク基盤の維持管理を行っています。今年度は、今まで別々であった、住民情報系とひとり一台パソコン系のネットワークを統合し、今後の機器購入費、保守費を抑えることにより、中長期的に予算の削減を図って行きます。 | 事業費（千円） | | 37,689 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,100 |
| 一般 | | 35,589 | |
| 15. 庁舎等維持管理事業（管財課） 【本庁舎等の維持管理】 本庁舎・分室の清掃、修繕、改修、施設・機器類等の保守点検を行ない良好な状況で維持します。併せて庁舎で利用するコピー機等のリース機器、消耗品、光熱水費の管理を行います。また、公有建物共済の管理、各支所指定管理施設の軽微な修繕も行います。 | 事業費（千円） | | 50,355 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 7,880 |
| 一般 | | 42,475 | |
| 16. 南館維持管理事業（管財課） 【南館の維持管理】 南館の清掃、修繕、改修、施設・機器類等の保守点検を行ない、良好な状況で維持します。併せて南館で利用するコピー機等のリース機器、消耗品、光熱水費、電話料の管理を行います。 | 事業費（千円） | | 21,691 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 21,691 | |

§ 25 健全で安定した行財政基盤づくり

| | | | |
|--|---------|-------|--------|
| 17. 行政改革推進事業（財政課） 【市民と行政の協働による行財政改革】 合併特例期間が終了し、平成27年度以降段階的に地方交付税が減少することから、引き続き機能的・効率的なまちづくりを推進するため、平成26年度からは第3次行財政改革大綱を基に市民と行政の協働による行財政改革を推進し、健全財政の維持に努めます。 | 事業費（千円） | | 248 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | | 248 | |
| 18. 選挙事業（総務課） 【選挙啓発並びに選挙管理執行】 ○選挙管理委員会の開催及び選挙人名簿の定時登録 ○選挙啓発ポスター、標語募集並びに明るい選挙推進協議会の開催。 ○「山梨県知事選挙」「山梨県議会議員選挙」「農業委員会委員選挙」「笛吹川沿岸土地改良区総代選挙」の管理執行。 | 事業費（千円） | | 73,398 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | 60,375 |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 3,148 |
| 一般 | | 9,875 | |

| | | | |
|---|---------|-------|--------|
| 19. 住民税管理事務（税務課） 【住民税の管理事務】 住民税の賦課事業として、確定申告書、住民税申告書、給与支払報告書、公的年金支払報告書等の賦課資料の受付及び賦課処理を行います。その後、期日までに賦課決定し、納税義務者に納税通知書を送付します。それ以降は、賦課決定後に発生した税額を変更する等の賦課更正事務として、特別徴収や普通徴収の異動処理等を行います。 | 事業費（千円） | | 22,950 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 22,950 | | |
| 20. 資産税管理事務（税務課） 【固定資産税の管理事務】 笛吹市内における、毎年1月1日現在の固定資産（土地、家屋、償却資産）の所有者に、その固定資産の価格をもとに算定した税額を課税します。固定資産を評価し、その価格を決定するにあたり、土地と家屋については、3年毎に評価額を見直し、評価替えを実施しています。また、償却資産は1月1日現在の所有状況の申告を受け、課税しています。 | 事業費（千円） | | 50,148 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 50,148 | | |
| 21. 市税等徴収事業（収税課） 【税負担の公平性の確保】 市税等の徴収を実施しています。徴収率の向上により、税負担の公平性を確保します。 平成26年度は、滞納処分の強化を図ります。 | 事業費（千円） | | 17,802 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 1 |
| 一般 | 17,801 | | |
| 22. 市税等管理事務（収税課） 【収納管理と納付環境の整備】 市税等の収納管理、督促、還付を実施しています。また、納付手段、納付場所等の環境整備を図ります。 平成26年度は、クレジット納付の導入準備としてシステム改修を行います。 | 事業費（千円） | | 76,434 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | 2,425 |
| 一般 | 74,009 | | |
| 23. 議会運営事務費（議会事務局） 【安定した議会運営】 市議会定例会・臨時会の開催、各種議員研修、議会だよりの発行のほか議会関係庶務事業を行います。 | 事業費（千円） | | 18,465 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 18,465 | | |
| 24. 公平委員会事務（公平委員会事務局） 【職員の権利確保と勤務条件の適正化】 職員に対する不利益処分等の審査事務を行っています。 全国・関東・県都市公平委員会研修等へ参加します。 | 事業費（千円） | | 401 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 401 | | |
| 25. 監査委員事務（監査委員事務局） 【経済・効率・有効性を重点とした行財政運営の確保】 例月出納検査、決算審査、定期監査、工事監査、学校事務監査、財政援助団体監査、指定管理者監査、財政健全化比率審査、随時監査を実施します。 また、全国・関東・県都市監査委員会研修に参加します。 | 事業費（千円） | | 1,353 |
| | 財源内訳 | 国庫支出金 | |
| | | 県支出金 | |
| | | 地方債 | |
| | | その他 | |
| 一般 | 1,353 | | |

9. 部局別主要事業一覽

■ 総務部

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§ 8 災害に強い安全な備えづくり

- 備蓄品整備事業【災害被災者のための備蓄】……………(総務課) 39
- 自主防災組織活動支援事業【各地区での共助体制推進】……………(総務課) 39
- 防災体制整備事業【市の防災体制の強化充実】……………(総務課) 39
- 防災行政無線整備事業【防災放送設備の維持管理】……………(総務課) 39

§ 9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり

- 消防施設整備事業【消防防災施設の設置・管理】……………(総務課) 40

第4節 将来像実現に向けた取り組み

§ 23 市民と行政の協働によるまちづくり

- 地域コミュニティ施設建設助成事業【コミュニティセンター施設整備補助】……………(総務課) 55

§ 24 親しみやすく機能的な市役所づくり

- 庁舎等維持管理事業【本庁舎等の維持管理】……………(管財課) 57
- 南館維持管理事業【南館の維持管理】……………(管財課) 57

§ 25 健全で安定した行財政基盤づくり

- 選挙事業【選挙啓発並びに選挙管理執行】……………(総務課) 57
- 住民税管理事務【住民税の管理事務】……………(税務課) 58
- 資産税管理事務【固定資産税の管理事務】……………(税務課) 58
- 市税等徴収事業【税負担の公平性の確保】……………(収税課) 58
- 市税等管理事務【収納管理と納付環境の整備】……………(収税課) 58

■ 経営政策部

第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり

§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり

- 市営バス運行事業【公共交通網の確保】……………(経営企画課) 31
- デマンド交通運行事業【公共交通空白地域の解消】……………(経営企画課) 31

§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり

- 国際交流事業【友好都市親善交流事業】……………(経営企画課) 32
- 空き家対策事業【空き家の活用推進】……………(経営企画課・芦川支所) 32

第4節 将来像実現に向けた取り組み

§ 23 市民と行政の協働によるまちづくり

- 市制10周年記念事業【市制施行10年を記念した事業の実施】……………(経営企画課) 55
- 市民ミーティング事業【笛吹市の今と未来を語る】……………(経営企画課) 55

§ 24 親しみやすく機能的な市役所づくり

- 出前学習会事業【学習会への職員講師派遣】……………(経営企画課) 56
- 広報発行事務【広報紙による情報発信】……………(経営企画課) 56
- ホームページ管理事務【インターネットによる情報発信】……………(経営企画課) 56
- 行政放送事業【動画等による情報発信】……………(経営企画課) 56
- 電子市役所構築事業【信頼できる電子市役所の構築】……………(情報政策課) 56
- 情報セキュリティ対策事業【情報セキュリティの維持向上】……………(情報政策課) 57
- 住民情報系システム改修改良事業【住民情報系システムの機能向上】……………(情報政策課) 57
- ネットワーク基盤維持管理事業【ネットワーク基盤の充実強化】……………(情報政策課) 57

§ 25 健全で安定した行財政基盤づくり

- 行政改革推進事業【市民と行政の協働による行財政改革】……………(財政課) 57

■ 市民環境部

第2節 実り多い産業と人々の集うまちづくり

§ 9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり

- 交通安全対策事業【高齢者と自転車の事故防止】……………(市民活動支援課) 41
- 交通安全施設整備事業【通学路における安全確保】……………(市民活動支援課) 41

§ 11 美しい環境を大切に作る社会づくり

- ごみ減量化推進事業【市民自らごみを減量する取り組み】……………(環境推進課) 44
- ごみ収集事業【家庭から出たごみの収集】……………(環境推進課) 44
- 資源物回収事業【地区の協力でごみを資源にかえる】……………(環境推進課) 44
- 動物愛護管理対策事業【市民の動物愛護の意識高揚を図る】……………(環境推進課) 44
- 寺尾地域周辺整備事業【新ごみ処理施設建設に係る地元整備事業】……(環境推進課・境川支所) 44

§ 12 憩いと癒しの空間づくり

- 花と緑のまちづくり推進事業【花のある美しいまちづくり】……………(市民活動支援課) 44

§ 13 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり

- 特定健診等事業【市民の健康維持と医療費の適正化】……………(国民健康保険課) 45

第4節 将来像実現に向けた取り組み

§ 23 市民と行政の協働によるまちづくり

- 男女共同参画推進事業【男女共同参画社会の実現】……………(市民活動支援課) 55
- まちづくり推進事業【市民協働によるまちづくり支援】……………(市民活動支援課) 55
- 市民活動支援事業【職員の意識改革】……………(市民活動支援課) 56

■ 建設部

第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり

§ 1 地域の特色を活かした土地利用を進めるまちづくり

- 景観形成推進事業【美しい景観の形成と整備】……………(まちづくり整備課) 30
- 地籍管理事業【地籍管理】……………(管理総務課) 30

§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり

- 道路維持管理事業【地区要望による道路の改修等】【道路・橋梁等の長寿命化】……………(土木課) 30
- 砂原橋架替及び周辺道路整備事業【幹線道路網の整備】……………(土木課) 30
- スマートIC周辺道路整備事業【幹線道路網の整備】……………(土木課) 30
- リニア推進事業【リニア実験線建設に伴う諸問題等の処理】……………(土木課) 30
- 合併特例事業【生活上の基礎的な基盤整備】……………(土木課) 31
- 社会資本整備総合交付金事業【幹線道路網の整備】……………(土木課) 31

§ 3 機能的で魅力ある市街地づくり

- 石和温泉駅周辺整備事業【市の玄関口にふさわしい顔づくり】……………(まちづくり整備課) 31
- サイン整備事業【サイン施設整備】……………(まちづくり整備課) 32
- 街路維持管理事業【街路の維持・管理】……………(まちづくり整備課) 32

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§ 8 災害に強い安全な備えづくり

- 耐震診断事業・耐震化支援事業【特定建築物・個人住宅耐震診断・改修・建替】(まちづくり整備課) 39
- 浸水対策事業【浸水常習地区の解消】……………(土木課) 39
- 富士見地区道路冠水対策事業【道路冠水地区の解消】……………(土木課) 40
- 水防事業【水害時の対策】……………(土木課) 40

§ 10 快適で暮らしやすい生活環境づくり

- 公営住宅維持管理事業【入居者管理と施設維持整備】……………(管理総務課) 41
- 用地管理事業【法定外公共物の管理等】……………(管理総務課) 41
- 河川水路整備事業【地区要望による水路等の維持・改修】……………(土木課) 42

§ 12 憩いと癒しの空間づくり

- 公園維持管理事業【身近な憩いと癒しの公園の整備】……………(まちづくり整備課) 45

■ 保健福祉部

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

| | |
|--|--------------|
| § 9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり | |
| 救急医療事業【休日夜間急患診療体制整備】 | (健康づくり課) 41 |
| § 13 健やかに生きいきと暮らせる環境づくり | |
| 健康診査事業【がん検診以外の健康診査】 | (健康づくり課) 45 |
| がん検診事業【各種がん検診】 | (健康づくり課) 45 |
| 子どもの予防接種事業【感染症および重症化を防ぐために】 | (健康づくり課) 45 |
| 成人予防接種事業【高齢者インフルエンザの予防】 | (健康づくり課) 46 |
| 簡素な給付措置支給事業【消費税率の引き上げに伴う臨時福祉給付金】 | (福祉総務課) 46 |
| § 14 安心して生み育てられる環境づくり | |
| 乳幼児健診事業【早期発見・早期治療と適切な支援】 | (健康づくり課) 46 |
| 妊婦乳幼児委託健診事業【妊婦・乳幼児健診および精密検査の費用助成】 | (健康づくり課) 46 |
| ● 二次的健診相談事業【乳幼児健診後の支援のための相談事業】 | (健康づくり課) 46 |
| 不妊治療費支援事業【不妊治療の費用を助成します】 | (健康づくり課) 47 |
| ● 子どもすこやか医療費助成金支給事業【子育て家庭の医療費支援】 | (児童課) 47 |
| 児童手当支給事業【児童育成の経済的支援】 | (児童課) 47 |
| 病児・病後児保育事業【病気の児童を一時的に保育】 | (児童課) 47 |
| 地域子育て支援センター事業【子育て親子の交流促進・育児相談の場】 | (児童課) 47 |
| ファミリーサポートセンター事業【育児の相互援助活動】 | (児童課) 47 |
| 子ども・子育て会議事業【子ども・子育て新制度に向けて】 | (児童課・保育課) 47 |
| § 15 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり | |
| 認知症高齢者対策事業【認知症高齢者の支援と予防活動の推進】 | (高齢福祉課) 48 |
| 二次予防事業対象者把握事業【「元気度チェック笛吹」を実施します】 | (高齢福祉課) 48 |
| 通所型介護予防事業【運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防・支援】 | (高齢福祉課) 48 |
| 地域介護予防活動支援事業【やってみるじゃん介護予防事業】 | (高齢福祉課) 48 |
| 生きがいデイサービス事業【閉じこもりの予防・要介護状態となることへの予防】 | (高齢福祉課) 48 |
| ● 笛吹市高齢者福祉計画・第6期介護保険計画策定事業 | (介護保険課) 49 |
| 【健康で自立した生活と包括的な支援にむけた計画策定】 | |
| ● 給付適正化事業 | (介護保険課) 49 |
| 【適正なサービス受給の確認をし介護保険事業の健全な運営を目指す】 | |
| 介護給付事業【各介護サービス利用に対する給付事業】 | (介護保険課) 49 |
| 介護認定審査会事業【要介護認定、要支援認定にかかる審査判定】 | (介護保険課) 49 |
| 要介護認定調査事業【要介護認定に伴う調査】 | (介護保険課) 49 |
| § 16 障がい者の自立を支援する環境づくり | |
| ● 障害者介護給付・訓練等給付事業、障害児通所給付事業 | (福祉総務課) 49 |
| 【自立を支援する障害福祉サービス】 | |
| 障害者地域生活支援事業【地域の実情に応じた支援事業】 | (福祉総務課) 50 |
| § 17 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり | |
| 生活保護費支給事業【最後のセーフティネット】 | (生活援護課) 50 |
| 就労促進事業【自立に向けた就労支援】 | (生活援護課) 50 |

■ 産業観光部

第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり

§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり

- 県営基幹農道整備事業【高規格農道の整備】……………(農林土木課) 31
- 農道台帳管理費【農道台帳データの一本化】……………(農林土木課) 31

§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり

- 地域環境資源活用推進事業【自然や農村環境の資源活用】……………(農林振興課) 32

§ 5 もてなしの心があふれる観光地づくり

- 観光イベント事業【笛吹市の観光イベント】……………(観光商工課) 33
- ハイキングコース整備事業【山梨百名山のハイキングコースを整備】……………(観光商工課) 33
- 観光宣伝事業【笛吹市の観光資源を広く宣伝】……………(観光商工課) 33
- 観光総務事業【観光施設の管理費・観光団体の補助】……………(観光商工課) 33

§ 6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり

- 新規就農者支援事業【新たな農業の担い手の確保】……………(農林振興課) 34
- 青年就農給付金交付事業【新たな農業の担い手の確保】……………(農林振興課) 34
- 援農支援システム構築事業【新たな農業の担い手の確保】……………(農林振興課) 34
- 人・農地プラン電算システム構築事業【担い手不足解消のためのプラン作成支援】……………(農林振興課) 34
- 鳥獣害等防止対策強化事業【農作物等の鳥獣被害の防止】……………(農林振興課) 34
- 有機資源循環型農業推進事業【環境保全型農業への取り組み】……………(農林振興課) 34
- 農地利用促進事業【農地利用の促進】……………(農林振興課) 35
- 定年就農推進事業【農地利用の促進と新たな担い手確保】……………(農林振興課) 35
- 果樹共済加入補助費【農業経営の支援】……………(農林振興課) 35
- 地域農業振興事業【農地利用の促進】……………(農林振興課) 35
- 農産物等消費拡大宣伝事業【農産物の販路拡大支援】……………(農林振興課) 35
- 中山間地域等直接支払推進事業【担い手の確保と農地保全】……………(農林振興課) 35
- 地産地消推進事業【農業経営の支援】……………(農林振興課) 35
- 県営畑地帯総合整備事業【農道・水路・圃場等の改修、整備】……………(農林土木課) 36
- 中山間地域総合整備事業【農道・水路・圃場等の改修、整備】……………(農林土木課) 36
- 県営用地補償契約事務委託事業【地元地権者との用地交渉】……………(農林土木課) 36
- 笛吹川沿岸土地改良事業【地域給水栓の維持管理と負担金の支払】……………(農林土木課) 36
- 土地改良事業【各種土地改良事業の総合的経費】……………(農林土木課) 37
- 農業施設整備事業【農業基盤の整備】……………(農林土木課) 37
- 資源保全事業【生産性の高い近代的な農業の振興】……………(農林土木課) 37
- 林道維持管理事業【農道・水路・圃場等の改修、整備】……………(農林土木課) 37
- 農林水産施設災害復旧費【自然災害からの復旧】……………(農林土木課) 37

§ 7 活力ある地域経済づくり

- 労働総務事業【就職ガイダンスの開催】……………(観光商工課) 38
- シルバー人材センター補助費【高齢者の就業機会の確保】……………(観光商工課) 38
- 商工総務費【商工業活性化事業】……………(観光商工課) 38
- 商工関係団体補助費……………(観光商工課) 38
- 【商工会補助及び東北太平洋沖地震対策資金等の利子補助】
- 企業立地促進助成金事業【工場誘致条例に基づく市税相当分の補助】……………(観光商工課) 38
- 商工振興災害対策資金事業……………(観光商工課) 38
- 【東日本大震災の影響により経営が悪化した商工業事業者の経営安定】
- 小規模企業者小口資金融資促進費【小規模企業者の経営安定】……………(観光商工課) 38

§ 12 憩いと癒しの空間づくり

- 緑化推進事業【地域緑化の保全と推進】……………(農林振興課) 45

■ 農業委員会事務局

第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり

§ 6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり

- 農業委員会運営事務【農地法に基づく案件の審議】……………(農業委員会事務局) 37

■ 芦川支所

| | |
|--|-----------|
| 第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり | |
| § 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり | |
| 兜造り茅葺古民家藤原邸管理事業【原風景の復活保存による地域の活性化】 | 32 (芦川支所) |
| 地域間交流促進事業 | 32 (芦川支所) |
| 【農村交流活動を通じ、地域間交流による地域の活性化を図る】 | |
| 芦川農産物直売所管理事業【指定管理委託】 | 33 (芦川支所) |
| すずらの里管理事業【指定管理委託】 | 33 (芦川支所) |
| § 6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり | |
| 芦川ブランド化推進事業【蕎麦、山菜等の生産拡大とほうれん草のブランド化推進】 | 36 (芦川支所) |
| 特産農産物開発・販売促進事業 | 36 (芦川支所) |
| 【地域資源を活かした新商品・加工品開発、情報発信による集客や売上増加の促進】 | |
| 花、木植栽事業【魅力ある景観づくり】 | 36 (芦川支所) |

■ 教育委員会

| | |
|---|------------|
| 第1節 実り多い産業と人々の集うまちづくり | |
| § 5 もてなしの心があふれる観光地づくり | |
| ● 平成26年度全国高等学校総合体育大会事業【煌めく青春 南関東大会2014】 | 34 (生涯学習課) |
| 第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり | |
| § 14 安心して生み育てられる環境づくり | |
| 私立幼稚園就園奨励費補助事業【子育て支援】 | 48 (教育総務課) |
| 第3節 個性輝く人々が育ち活躍するまちづくり | |
| § 18 子どもたちの個性を尊重する学校づくり | |
| 教育委員運営事業【教育委員会の運営】 | 51 (教育総務課) |
| 小学校施設計画的改修事業【安全で安心な学校づくり】 | 51 (教育総務課) |
| ● 芦川小学校屋内運動場耐震改築事業【安全で安心な学校づくり】 | 51 (教育総務課) |
| 中学校施設計画的改修事業【安全で安心な学校づくり】 | 51 (教育総務課) |
| ● 石和中学校校舎等改築事業【安全で安心な学校づくり】 | 51 (教育総務課) |
| ● 教育相談事業【子どもの成長を支える環境づくり】 | 51 (学校教育課) |
| 学生ボランティア活用事業【学校の活性化と子どもたちの育成】 | 52 (学校教育課) |
| 小中学校情報セキュリティ対策事業【個人情報保護の対策と強化】 | 52 (学校教育課) |
| 外国語指導助手設置事業【外国語活動の取組み及び支援】 | 52 (学校教育課) |
| スクールバス運営事業【登下校時における児童生徒の安全確保】 | 52 (学校教育課) |
| ● 小中学校市費負担教職員配置事業【子どもの成長をサポートする環境づくり】 | 52 (学校教育課) |
| 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業【子どもたちの安全安心教育づくり】 | 52 (学校教育課) |
| 学校教育ビジョン具現化事業【学校教育の基礎的な基盤整備づくり】 | 52 (学校教育課) |
| 共同調理場運営事業【安全・安心・おいしい給食づくり】 | 53 (学校教育課) |
| § 19 子どもへの健やかな成長を支える環境づくり | |
| 放課後子ども教室事業【放課後等における子どもたちの居場所づくり】 | 53 (生涯学習課) |
| 青少年育成事業【次代を担う青少年の健全育成】 | 53 (生涯学習課) |
| § 20 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり | |
| 社会教育施設計画的改修事業【生涯学習活動を推進するための環境づくり】 | 53 (教育総務課) |
| 俳句会事業【俳句の里づくり】 | 53 (生涯学習課) |
| 市民講座事業【市民のための生涯学習づくり】 | 53 (生涯学習課) |
| 文化振興事業【文化芸術取組み支援】 | 54 (生涯学習課) |
| 図書館管理運営事業【図書館6館の管理運営】 | 54 (図書館) |
| § 21 身近にスポーツを楽しめる環境づくり | |
| 社会体育団体支援事業【スポーツ活動への取組み支援】 | 54 (生涯学習課) |
| § 22 地域の文化を育み伝える環境づくり | |
| 文化財保護事業【地域の文化財の保護】 | 54 (文化財課) |
| 史跡甲斐国分寺跡整備事業【史跡整備事業】 | 54 (文化財課) |
| 笛吹市博物館管理運営事業【郷土学習の場となる機会の提供】 | 54 (文化財課) |

■ 公営企業部

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§10 快適で暮らしやすい生活環境づくり

| | |
|--------------------------------|----|
| ● 第1次拡張事業【御坂及び境川関連送・配水管整備事業】 | 42 |
| 水道建設事業【配水管布設・布設替、水道施設更新事業】 | 42 |
| 上水道総務事務【水道水の安定供給のために】 | 42 |
| 水道使用料徴収事業【水道・下水道・温泉使用料徴収事業】 | 42 |
| 簡易水道事業総務事務【水道水の安定供給のために】 | 42 |
| 使用料徴収事業【簡易水道・農業集落排水施設使用料徴収事業】 | 42 |
| ● 公共下水道整備事業【きれいな水環境をつくる】 | 43 |
| 下水道受益者負担金徴収事業【きれいな水環境をつくる】 | 43 |
| 下水道維持管理事業【整備済み下水道管渠の維持管理】 | 43 |
| 合併処理浄化槽設置促進事業【生活環境の保全と公衆衛生の向上】 | 43 |
| 下水道加入促進事業【水洗化率の促進】 | 43 |

■ 消防本部

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり

| | |
|-----------------------------|----|
| ● 救急隊研修事務【救急隊員の養成】 | 40 |
| 職員研修事務【消防職員の資質向上】 | 40 |
| 通信施設管理事務【安心して119番通報ができるように】 | 40 |
| ● 火災予防啓発事務【火災を未然に防げ！】 | 41 |

■ 議会事務局・公平委員会事務局・監査委員事務局

第4節 将来像実現に向けた取り組み

§25 健全で安定した行財政基盤づくり

| | |
|---------------------------------|----|
| 議会運営事務費【安定した議会運営】 | 58 |
| 公平委員会事務【職員の権利確保と勤務条件の適正化】 | 58 |
| 監査委員事務【経済・効率・有効性を重点とした行財政運営の確保】 | 58 |

